

第5次和歌山市男女共同参画推進行動計画に係る実施事業一覧（令和7年度）

【施策の基本的方向Ⅰ】 男女の人権が尊重される意識づくり

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ①男女平等意識の浸透	ア・男女平等についての教育と学習の充実	男女平等の視点に立った、発達段階に応じた教育の推進	発達段階に応じて、個性や能力を発揮できるよう男女平等の視点に立った教育の推進に取り組めます。	保育こども園課	【事業内容】 ・相互の親睦・各園との交流を深めるために親と子のふれあいデーを開催する。 【目標値】 ふれあいデーの参加人数 350人／回	【事業内容】 相互の親睦・各園との交流を深めるために親と子のふれあいデーを開催 11／29「和歌山市保育所連合大運動会」 参加人数 240名 【実績値】 ふれあいデーの参加人数 240人／回
				学校支援課	【事業内容】 引き続き子どもの人権意識を培い、人権尊重に向けた取組を実践できるよう、幼稚園、学校において子どもの発達段階に応じた人権教育を推進します。同和問題（部落差別）をはじめあらゆる差別をなくすため、学校教育全体の中で人権教育に取り組み、人権意識の高揚を図ります。 【目標値】 学校教育全体の中での人権教育に関する取組の実施／通年	【事業内容】 子どもの人権意識を培い、人権尊重に向けた取組を実践できるよう、幼稚園、学校において子どもの発達段階に応じた人権教育を推進した。同和問題（部落差別）をはじめあらゆる差別をなくすため、学校教育全体の中で人権教育に取り組み、人権意識の高揚を図ることができた。 【実績値】 学校教育全体の中での人権教育に関する取組の実施／通年
		教育や行政に携わる者を対象とした人権尊重、男女平等に関する意識の啓発	市職員、教員に対して人権や男女平等に関する研修を行います。	人事課	【事業内容】 課長級以上の職員、各職位の新任者、新規採用職員、会計年度任用職員を対象とする人権研修の中で人権尊重、男女平等に関する事案を取り上げ、意識の醸成を図る。 【目標値】 研修の開催 18回／年	【事業内容】 課長級以上の職員、各職位の新任者、新規採用職員、会計年度任用職員を対象とする人権研修の中で人権尊重、男女平等に関する事案を取り上げ、意識の醸成を図った。 【実績値】 研修の開催 18回／年（4月～3月）
				学校支援課	【事業内容】 今年度も学校管理職や初任者、臨時的任用教員に対して人権・同和研修を行い、同和問題、男女平等をはじめとする人権課題についての啓発を行います。人権学習の一環として、道徳の学習にて男女平等に関する教材を用いて、男女平等に関する教育を実施します。 【目標値】 学校管理者、初任者、臨時的任用教員の人権同和研修の受講率 100%	【事業内容】 学校管理職や初任者、臨時的任用教員に対して人権・同和研修を行い、同和問題、男女平等をはじめとする人権課題についての啓発を行った。人権学習の一環として、道徳の学習にて男女平等に関する教材を用いて、男女平等に関する教育を実施した。 【実績値】 学校管理者、初任者、臨時的任用教員の人権同和研修の受講率 100%
				教育研究所	【事業内容】 初任者研修、新任教務主任研修、新任教頭研修で「本市の人権同和教育について」の講義を実施予定。 【目標値】 講義の開催 3回／年	【事業内容及び実績値】 初任者研修（11／13）、新任教務主任研修（8／6）、新任教頭研修（4／22）で「本市の人権同和教育について」の講義を実施。 参加者合計 86人

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ①男女平等意識の浸透	イ・男女平等意識の啓発・情報提供	男女平等意識についての広報・啓発	広報紙やホームページ・SNS等を活用し、男女共同参画に関する啓発を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 ・市報わかやまに「男女共生コラム」の掲載により啓発を行う。 ・ホームページやX、LINEなどのSNSを活用し、各種情報提供を行う。 ・資料の提供等により啓発を行う。 【目標値】 市報への男女共生コラムの掲載 6回／年	【事業内容】 ○市報わかやまに「男女共生コラム」を隔月年6回掲載した。 ○ホームページ及びSNSを活用し男女共同参画に関する情報提供を行った。 ○男女共生推進センターの図書室で男女共同参画に関する図書の貸し出しを行った。 ○男女共生推進センターのさんさん広場で各種情報の掲示を行い、さんさん広場利用者への啓発を行った。 【実績値】 市報への男女共生コラムの掲載 6回／年
				広報広聴課	【事業内容】 担当部署からの依頼によって、広報紙を通じて男女共生に関する啓発を行う。 【目標値】 市報への男女共生コラムの掲載 6回／年	【事業内容】 担当部署からの依頼によって、広報紙を通じて男女共生に関する啓発を行った。 【実績値】 市報わかやま偶数月に、男女共生コラムを掲載 6回／年
				人権同和施策課	【事業内容】 市報わかやまに人権コラム掲載するとともに、11月の人権啓発推進月間において、「人権特集号」を発行する。 【目標値】 人権コラム 年5回掲載 人権特集号 年1回発行	【事業内容】 市報わかやま5、7、9、1、3月号に人権コラムを掲載し、また11月の人権啓発推進月間には、市報わかやま「人権特集号」を刊行し、人権に関する啓発を行った。 【実績値】 人権コラム 年5回掲載 人権特集号 年1回発行
				生涯学習課	【事業内容】 ホームページ等での人権講座等の情報提供を行う。 【目標値】 2回／年以上	【事業内容】 ホームページ等での人権講座等の情報提供を行った。 【実績値】 2回／年
		地域・職場・家庭等における男女平等への理解の促進	さまざまな人権や男女平等についての研修や啓発を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 地域や職場、学校における男女共生意識の浸透を図るため、出前講座を開催する。 【目標値】 出前講座の開催 3回／年	○学校や地域の団体に対して出前講座を開催した。 (男女共同参画の視点からの人権講座) 3／29 平井文化会館 参加人数:44人 (DV防止講座) 2／27 子育て支援拠点施設運営スタッフ 参加人数:15人 (デートDV防止講座) 9／18 和歌山リハビリテーション専門職大学 参加人数77人 10／31 西脇中学校 参加人数:117人 12／15 和歌山信愛大学 参加人数:58人 【実績値】 出前講座の開催 5回／年

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ①男女平等意識の浸透	Ⅰ・男女平等意識の啓発・情報提供	地域・職場・家庭等における男女平等への理解の促進	さまざまな人権や男女平等についての研修や啓発を行います。	市民自治振興課	【事業内容】 支所・連絡所の窓口にパンフレット・チラシを設置し、配布 【目標値】 継続実施	【事業内容及び実績値】 支所・連絡所の窓口にパンフレット・チラシを設置し、配布
				高齢者・地域福祉課	【事業内容】 DV防止のための啓発を市HP等を活用して広報する。 【目標値】 市HPでの広報／通年	【事業内容】 DV防止のための啓発を市HP等を活用して広報した。 【実績値】 市HPでの広報／通年
				保育こども園課	【事業内容】 人権に関する研修会を開催し、人権尊重の意識を啓発する。 【目標値】 研修会の開催 1回／年	【事業内容】 人権に関する研修会を開催し、人権尊重の意識を啓発する。 11／5 演題「子どもの自尊感情と体罰・虐待について」 参加人数 85名 【実績値】 研修会の開催 1回／年
				産業政策課	【事業内容】 和歌山市人権啓発企業連絡会が、講師を招き人権問題の研修を実施することを支援するとともに、啓発資料の提供を行う。 【目標値】 開催 3回／年	【事業内容】 和歌山市人権啓発企業連絡会の研修会開催を支援。 新規採用者人権研修会 開催日：R7／5／20 テーマ：「より良い職場を目指して～自分も相手も大切に～」 参加者数：28人 全体研修会 開催日：R7／7／24 テーマ：職場におけるハラスメントについて 参加者数：35人 人権啓発ステップアップ研修会 開催日：R8／3／12 テーマ：夜間中学から考える部落問題と人権～インクルーシブな地域を創るために～ 参加者数：15人 【実績値】 開催 3回／年
				青少年課	【事業内容】 基礎学力の充実と人権意識向上のための事業を各地域子ども会活動にて実施する。 【目標値】 50回（各地域子ども会における人権研修等実施予定回数合計）	【事業内容】 例会や学習会活動等において、外部からの講師や子ども会指導者を講師とし、人権や男女平等に関する研修を行った。 【実績値】 69回

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ①男女平等意識の浸透	のイ 啓・男 発・女 ・情平 報等 提供意識	市民意識の把握	男女共同参画に関する調査を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 男女共同参画に関する意識調査を行う。 【目標値】 アンケート調査数 100件／年	【事業内容】 男女共同参画に関する市民意識調査を実施した。 【実績値】 アンケート回答数 905件／年
	ウ・メディア・リテラシー向上への取組	メディア・リテラシーの向上のための啓発や学習機会の提供	児童・生徒・教員に対し、能力向上のための啓発や学習機会を提供します。	学校支援課（少年センター）	【事業内容】 児童生徒が加害者にならないように、メディア・リテラシーの向上のための情報モラルに関する学習機会の提供と啓発に努める。 【目標値】 依頼のあった学校へは100%の実施	【事業内容】 少年センター2名の補導主事が小・中・義務教育学校の児童、生徒を対象に小学校26校63時間、中学校19校26時間、情報モラル教室を実施した。 【実績値】 依頼のあった学校へは100%の実施
				教育研究所	【事業内容】 教職員を対象に情報モラル・セキュリティ研修等を実施予定 【目標値】講義の開催 3回／年	【事業内容】 教職員を対象に情報モラル・セキュリティ研修等を実施 初任者研修(8／21)、新任管理職情報セキュリティ研修(4／28・5／20) 参加者合計 76人 【実績値】講義の開催 3回／年
			メディア・リテラシーに関する情報及び学習機会を提供します。	男女共生推進課	【事業内容】 男女共生推進センターのさんさん広場や図書室で、メディア・リテラシーに関する情報提供を行う。 【目標値】 さんさん広場でのメディアリテラシーに関する情報提供 通年	○男女共生推進センターのさんさん広場や図書室で、メディア・リテラシーに関する情報提供を行った。 【実績値】 さんさん広場でのメディアリテラシーに関する情報提供 通年
	エ・社会的困難な状況のもとにある人の人権の尊重	自立に向けた支援	就労等に向けた能力開発への支援や技能習得のための情報提供の充実を図ります。	生活支援第2課	【事業内容】 一般就労に向けた生活習慣の確立、社会参加能力の形成、就労体験などの就労準備支援事業を実施します。 【目標値】1件	【事業内容】 就労に必要な実践的な知識・技能等が不足しているだけでなく、生活のリズムが崩れている、社会とのかかわりに不安を抱えている、就労意欲が低いなどの理由で、直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、適切な生活習慣や社会的能力の形成、就労体験の利用の提供を行い、一般就労に向けた支援を実施した。 【実績値】 4人支援し、1人自立
				こども家庭課	【事業内容及び目標値】 ○自立支援教育訓練給付金制度 10件 ○高等職業訓練促進給付金制度 32件 ○高等職業訓練修了支援給付金 12件	【事業内容及び実績値】 ○自立支援教育訓練給付金制度 5件給付 ○高等職業訓練促進給付金制度 24件給付 ○高等職業訓練修了支援給付金 9件給付

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ①男女平等意識の浸透	エ・社会的困難な状況のもとにある人の人権の尊重	自立に向けた支援	就労等に向けた能力開発への支援や技能習得のための情報提供の充実を図ります。	産業政策課	【事業内容】 労働相談の実施 【目標値】 相談件数 500件／年	【事業内容】 労働相談を実施。 【実績値】 相談件数349件 (来庁 121件 電話228件) 相談人数353人 (男性100人 女性253人)
				生涯学習課	【事業内容】 ホームページにおいてコミュニティセンター及び市関連施設のパソコン教室の開催情報を提供する。 【目標値】 月1回	【事業内容】 ホームページにおいてコミュニティセンター及び市関連施設のパソコン教室の開催情報を提供した。 【実績値】 年1回
		人権啓発の推進	人権講座等の開催など、人権啓発に取り組めます。	男女共生推進課	【事業内容】 人権啓発等に関する講座を実施する。 【目標値】 人権啓発講座の開催 3回／年	○人権啓発等に関する講座を実施した。 (出前講座) 3／29 平井文化会館 講師:三野 敬子氏 参加人数:44人 (DV防止講座) 2／27 子育て支援拠点施設運営スタッフ 参加人数:15人 (デートDV防止講座) 9／18 和歌山リハビリテーション専門職大学 参加人数77人 10／31 西脇中学校 参加人数:117人 12／15 和歌山信愛大学 参加人数:58人 【実績値】 人権啓発講座の開催 5回／年
				人権同和施策課	【事業内容】 和歌山市人権講座を開催する。(生涯学習課と共催) 年3回実施予定(7月・10月・11月、うち7月・11月の2回は生涯学習課が主催) 企業や自治会、学校や各種団体で行われる講演会や研修会に出張し、人権講演を行う。 【目標値】 和歌山市人権講座 年3回開催 人権出張講演 年50回	【事業内容】 ・和歌山市人権講座を令和7年7月17日、10月8日、令和8年1月22日の3回開催した。 ・人権出張講演を行い人権に関する啓発を行った。(R7年度 73回) ・人権啓発パンフレットを配布した。 【実績値】 和歌山市人権講座 年3回開催 人権出張講演 年73回

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ①男女平等意識の浸透	エ・社会的困難な状況のもとにある人の人権の尊重	人権啓発の推進	人権講座等の開催など、人権啓発に取り組めます。	生涯学習課	【事業内容】 ①人権教育・啓発の推進事業 ○和歌山市人権講座の開催(2回) ○人権問題学習講座(識字学級・人権教室)を5地区で実施 ○地域住民交流促進事業(交流事業・子ども交流事業)を7地区で実施 ○人権教育巡回講座(幼稚園・保育所の保護者対象)を2か所で実施 ○保護者学級(小学生の保護者対象)を解説(47校) ②市内42地区公民館と委託契約を行い、各公民館において人権・同和問題の学習を行う 【目標値】 ①人権講座2回 人権問題学習講座の開催 5地区 地域住民交流促進事業 7地区 巡回講座 2か所 保護者学級 47校 ②講座の開催 1回/年	事業内容】 ①人権教育・啓発の推進事業 ○和歌山市人権講座の開催(2回) ○人権問題学習講座(識字学級・人権教室)を4地区で実施 ○地域住民交流促進事業(交流事業・子ども交流事業)を7地区で実施 ○人権教育巡回講座(幼稚園・保育所の保護者対象)を2か所で実施 ○保護者学級(小学生の保護者対象)を解説(47校) ②市内42地区公民館と委託契約を行い、各公民館において人権・同和問題の学習を行う 【実績値】 ①人権講座2回 人権問題学習講座の開催 4地区 地域住民交流促進事業 7地区 巡回講座 2か所 保護者学級 53校 ②講座の開催 1回/年
		相談体制の充実	生活相談や法律相談、職業相談等に的確に対応できるよう、関係機関との連携により相談体制の充実を図ります。	男女共生推進課	【事業内容】 暮らしの中のさまざまな悩みや不安について相談ができるよう男女共生推進センターにて相談業務を行う。 【目標値】 女性相談員による電話相談件数 200回/年	○男女共生推進センターにて、女性相談員による電話相談を行った。 【実績値】 女性相談員による電話相談件数 641回/年
				市民自治振興課	【事業内容】 生活相談や法律相談、職業相談等に的確に対応できるよう、関係機関との連携により相談体制の充実を図ります。 【目標値】 相談件数 1,400件	【事業内容】 ・弁護士による無料法律相談の実施(毎週月曜日、電話予約、定員10名) ・一般相談(家庭・民事)を実施(月曜日～金曜日) ・専門相談(司法書士による民事相談・税理士による税務相談・弁護士による交通事故相談) 【実績値】 相談件数 1,634件

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ①男女平等意識の浸透	エ・社会的困難な状況のもとにある人の人権の尊重	相談体制の充実	生活相談や法律相談、職業相談等に的確に対応できるよう、関係機関との連携により相談体制の充実を図ります。	人権同和施策課	【事業内容】 人権同和施策課において人権侵害に関する相談を行う。 【目標値】 年間を通して人権侵害に関する相談の受付を行う。	【事業内容】 人権に関する相談を行った。 【実績値】 R7年度 43回
				生活支援第2課	【事業内容】 自立に向けた具体的な支援プランを作成するなど、自立相談支援事業に取り組みます。 【目標値】 相談件数:1,142件	【事業内容】 生活保護に至る前の段階から早期に支援を行うことにより、生活困窮状態からの早期自立支援を行った。 【実績値】 相談対応件数:延べ1,548件
				こども家庭課	【事業内容】 ハローワークと連携した就労支援母子・父子自立支援プログラム策定事業 【目標値】 5件	【事業内容】 ハローワークと連携した就労支援、母子・父子自立支援プログラム策定事業を実施。 【実績値】 11件
				産業政策課	【事業内容】 労働局・県等関係機関の労働相談員が集まる研修・情報交換会に参加する。 【目標値】 参加 1回/年	【事業内容】 労働局が中心となる連絡協議会に参加。 開催日:令和7年9月25日 【実績値】 参加 1回/年
				国際交流課	【事業内容】 市民相談センター等、関係機関との連携により、外国人の相談支援を実施する。 【目標値】 窓口等への通訳派遣 月2回	【事業内容】 和歌山国際姉妹都市親善協会等、関係機関との連携により、外国人の相談支援を実施した。 【実績値】 窓口等への通訳派遣 83回
		性の多様性を認め合う意識の醸成	性的マイノリティに対する偏見をなくし、理解を広めるための啓発を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 ○男女共生推進センターの図書室及びさんさん広場で、性的マイノリティに関するコーナーの設置や図書等を配架し啓発を行う。 ○性的マイノリティに関する講座を行う。 【目標値】 ワーキンググループを対象とした講座の開催 1回/年	○男女共生推進センターのさんさん広場のLGBTコーナーや図書室において性的マイノリティに関する図書を配架した。 ○男女共生施策ワーキンググループで、職員のためのハンドブックを作成した。 ○LGBTに関するイベントの後援を行った。 【実績値】 ワーキンググループを対象とした講座の開催 0回/年
				人権同和施策課	【事業内容】 性的マイノリティの人権についての認識を深めるために、啓発ビデオ等の貸し出しを実施して啓発を推進します。 【目標値】 年間を通して啓発DVDの貸出を行う。	【事業内容】 性的マイノリティの人権に関する啓発用DVDの貸し出しにより啓発を行った。 【実績値】 R7年度 1件

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ①男女平等意識の浸透	るエ 人・社会的 の困難な 尊重状況 のもとに あ	性の多様性 を認め合う意 識の醸成	性的マイノリティに 対する偏見をなく し、理解を広めるた めの啓発を行います。	学 校 支 援 課	【事業内容】 今年度も学校管理職や初任者、 臨時的任用教員に対して人権・ 同和研修を行い、同和問題、男 女平等をはじめとする人権課題 についての啓発を行います。 引き続き性的マイノリティに対す る差別や偏見をなくすための理 解・啓発を広め、個々の事象に対 する適切な支援や配慮への対応 を図ります。 【目標値】 学校管理者、初任者、臨時的任 用教員対象の人権同和研修の 受講率 100%	【事業内容】 学校管理職や初任者、臨時的任用教員 に対して人権・同和研修を行い、同和問 題、男女平等をはじめとする人権課題に ついての啓発を行った。 性的マイノリティに対する差別や偏見をな くすための理解・啓発を広め、個々の事 象に対する適切な支援や配慮への対応 を図った。 【実績値】 学校管理者、初任者、臨時的任用教員 対象の人権同和研修の受講率 100%
	同にオ 参お・農 画ける農 の林水産 推進男女 進女産共 業	農林水産業 分野での男 女平等意識 の啓発	農林水産団体や従 事者の意識啓発を 行います。	農 林 水 産 課	【事業内容】 女性の経営上の位置づけの明確 化や経済的地位の向上を図り、 女性の農業への参画を促進す る。 【目標値】 個別相談時の案内件数2件	【事業内容】 「家族経営協定」をHPで周知し、男女を 問わず意欲とやりがいを持って、経営に 参画することができることの意義の啓発 を行った。また、経営についての個別相 談の際「家族経営協定」のPRを行った。 【実績値】 個別相談時の案内件数 0件
	カ・国 際理 解の た め の 異 文 化 交 流 の 推 進	市内在住外 国人への支 援	市内在住の外国人 に対し、情報提供や 生活相談等の支援 を行います。	国 際 交 流 課	【事業内容】 毎月1回、英語・中国語・韓国語・ やさしい日本語で表記した生活 情報をSNSで発信し、市内在住 の外国人に情報を提供する。 【目標値】 情報発信 年間12回	【事業内容】 毎月1回、英語・中国語・韓国語・やさ しい日本語で表記した生活情報をSNSで発 信し、市内在住の外国人に情報を提供し た。 【実績値】 情報発信 年間12回
			国際交流ボランティ ア団体が主催する 交流イベントを支援 します。	国 際 交 流 課	【事業内容】 ボランティア団体が主催する交流 イベント(新春交流会等)を支援 する。 【目標値】 イベント支援 年間4件	【事業内容】 ボランティア団体が主催する交流イベント (防災講座、日本語スピーチ大会、新春 国際交流パーティー、和歌山城でそうじ &お花見)を支援した。 【実績値】 イベント支援 4回/年
			外国籍児童・生徒 の日本語の習得を 支援します。	学 校 支 援 課 (子 ど も 支 援 セ ン タ ー)	【事業内容】 学校からの要請で児童生徒に対 し母語に対応できるボランティア を派遣する。期間は個々の児童 生徒に応じて週2回、各1～2時 間程度の支援を行う。 【目標値】 派遣申請に対する派遣率100%	【事業内容】 学校からの要請で児童生徒に対し日本 語支援ボランティアを派遣した。36人の児 童生徒に、週2回程度、各1～2時間程 度の支援を行った。 【実績値】 派遣申請に対する派遣率90%
		国際的視野 を持つ若い 世代の育成	国際交流員等が小 学校等へ訪問し、 国際理解を深める 取組を行います。	国 際 交 流 課	【事業内容】 ・1学期につき4校(年間12校) で、小学生を対象に国際理解教 育の授業を実施する。 ・1学期につき4校(年間12校) で、小学生を対象に多文化共生 講座の授業を実施する。 【目標値】 各講座 年間12校	【事業内容】 ・1学期につき4校(年間12校)で、小学 生を対象に国際理解教育の授業を実施 した。 ・1学期は6校、2学期は5校、3学期は4 校(年間15校)で、小学生を対象に多文 化共生講座の授業を実施した。 【実績値】 各講座 年間12校 多文化共生講座 年間15校

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
の I 浸透 ① 男女平等意識	の力 異・国 文化際 交流理 解の推 進た 進め	国際的視野 からの男女 平等	諸外国の女性問題 の関連資料の収集 や情報を提供しま す。	男女 共生 推進 課	【事業内容】 男女共生推進センターの図書室 及びさんさん広場で、男女共生に 関する啓発情報誌を配架し情報 の提供を行う。 【目標値】 図書室で啓発情報誌を配架 通 年	【事業内容】 ○男女共生推進センターの図書室で男 女共同参画に関する啓発情報誌を配架 した。 ○男女共同参画に関する新聞記事や内 閣府発行の情報誌等の最新情報を提供 した。 【実績値】 図書室で啓発情報誌を配架 通年
I ② 人権尊重を阻害する暴力の根絶	ア・子 供や高 齢者・ 障害の ある人 への虐 待防止 の取組	児童虐待防 止への取組	関係機関との連携 により面前DVを含 め児童虐待の防止 や相談・支援体制 の充実及び啓発に 取り組めます。	男女 共生 推進 課	【事業内容】 さんさん広場や図書室等を活用 し、面前DV防止のための情報の 提供等を行います。 【目標値】 図書室で啓発情報誌を配架 通 年	【事業内容】 ○男女共生推進センターのさんさん広場 や図書室等において、面前DV防止に関 する書籍やパンフレットを配架し啓発を 行った。 【実績値】 図書室で啓発情報誌を配架 通年
				地域 保健 課	【事業内容】 ・養育支援が必要なケースに保健師が 家庭訪問や面接を実施し、虐待防止につ ながる。 ・家庭訪問等により、児童虐待（疑い、 ハイリスクを含む）を把握した場合は、 関係機関への連絡など連携に努める。 ・毎月1回、各保健センターで定 例検討会を実施。 【目標値】 家庭訪問数：400件 定例検討会実施回数：48回	【事業内容】 ・養育支援が必要なケースに保健師が家 庭訪問や面接を実施し、虐待防止につな がれた。 養育支援訪問事業訪問件数：331件 ・家庭訪問等により、児童虐待（疑い、 ハイリスクを含む）を把握した場合は、 関係機関への連絡など連携に努めた。 ・各保健センターにて定例検討会を実施 した。 【実績値】 家庭訪問数：331件 開催：48回
				保育 こども 園課	【事業内容】 各教育・保育施設や保健セン ター及び課関係施設と連携をと り、子どもが危機的な状況にある と判断した場合は、こども家庭セ ンター・児童相談所に相談・通告 を行う。 【目標値】 子どもが危機的な状況にある場 合早急に関係機関へ通告を行 う／通年	【事業内容及び実績値】 各教育・保育施設や保健センター及び課 関係施設と連携をとる、子どもが危機 的な状況にあると判断した場合は、こ ども家庭センター・児童相談所に相談・ 通告を行った。

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ② 人権尊重を阻害する暴力の根絶	ア・子供や高齢者・障害のある人への虐待防止の取組	児童虐待防止への取組	関係機関との連携により面前DVを含め児童虐待の防止や相談・支援体制の充実及び啓発に取り組めます。	こども家庭センター	【事業内容】 要保護児童対策地域協議会の充実 こども家庭センターとして母子保健部門との連携強化 子ども支援センターとの情報共有及び連携強化 児童虐待防止の普及啓発 各関係機関との情報共有及び連携強化により、児童虐待の防止や相談・支援の充実に取り組む 【目標値】 要対協(代表者会議) 1回/年 要対協(実務者会議) 2回/年 要対協(担当者会議) 12回/年 個別ケース検討会議 145回/年 合同ケース会議 60回/年 サポートプラン作成 130件/年 啓発 6回/年	【事業内容】 要保護児童対策地域協議会の各種会議(代表者会議1回、(11/21)、実務者会議2回(8/20、1/19)、担当者会議(サポート連絡会議)12回、個別ケース検討会議144回)を開催。 こども家庭センターとして合同ケース会議を60回開催し、サポートプランを178件作成。 小・中学校の生徒指導主任会、紀之川中学校、宮前地区子どもを育てる会、信愛大学、民生委員・児童委員協議会等にて、児童虐待等についての啓発を実施。 【実績値】 要対協(代表者会議) 1回/年 要対協(実務者会議) 2回/年 要対協(担当者会議) 12回/年 個別ケース検討会議 144回/年 合同ケース会議 60回/年 サポートプラン作成 178件/年 啓発 5回/年
				青少年課	【事業内容】 放課後児童支援員等は児童虐待の早期発見の努力義務が課されている。研修会、コーディネーターの指導、助言により適切な対応をおこなうよう図る。 【目標値】 研修会の実施 2回/年	【事業内容】 支援員に対する年1回の全体研修のほか、アドバイザーとコーディネーターを通じた指導・助言を通じて、児童虐待の防止をはじめ、人権に係る研修を行った。 【実績値】 2回
				学校支援課	【事業内容】 引き続き関係機関でのサポート会議及びケース会議に出席し、情報を共有して児童虐待の防止や相談・支援の充実に取り組む。 【目標値】 学校や関係機関の依頼を受けて、サポート会議及びケース会議への出席する/随時	【事業内容】 関係機関でのサポート会議及びケース会議に出席し、情報を共有して児童虐待の防止や相談・支援の充実に取り組むことができた。 【実績値】 依頼のあった学校へは100%の実施

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ② 人権尊重を阻害する暴力の根絶	ア・子供や高齢者・障害のある人への虐待防止の取組	高齢者・障害のある人への虐待防止の取組	関係機関との連携により高齢者・障害のある人への虐待防止の取組や相談支援の充実を図ります。	地域包括支援課	【事業内容】 地域包括支援センターで行う権利擁護業務により、高齢者虐待防止に取り組む。 【目標値】 権利擁護事業による高齢者虐待の防止／通年	【事業内容及び実績値】 地域包括支援センターで行う権利擁護業務により、高齢者虐待防止に取り組んだ。
				保健対策課	【事業内容】 基幹相談支援センターや相談支援事業所、障害者支援課等の関係機関と連携し、精神障害者の虐待防止や相談・支援を行う。 【目標値】 継続実施	【事業内容及び実績値】 基幹相談支援センターや相談支援事業所、障害者支援課等の関係機関と連携し、精神障害者の虐待防止や相談・支援を行った。 相談件数 実 4件、延 8件
				高齢者・地域福祉課	【事業内容】 高齢者虐待について、介入・支援の必要性の判断や対応策の検討及び決定について関係機関と会議等を行い対応する。 【目標値】 相談支援の実施／通年	【事業内容】 高齢者虐待について、関係機関等と連携し対応した。 【実績値】高齢者虐待相談件数 養護者からの虐待………178件 施設従事者からの虐待… 32件
				障害者支援課	【事業内容】 障害者支援課を障害者虐待防止センターと位置付け、虐待通報・届出の受理、相談、指導及び助言、関係機関との連携、広報及び啓発等を行う。 【目標値】 障害者虐待の相談、通報、届出があれば、迅速に対応する／通年	【事業内容及び実績値】 障害者虐待の相談・通報・届出を24件受理し、虐待防止に取り組んだ。

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ－② 人権尊重を阻害する暴力の根絶	イ・性別による人権侵害等に関する啓発	メディアにおける性・暴力表現に対する問題意識の啓発	メディアにおける性別による差別や性の商品化についての学習機会の提供や啓発を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 性別による人権侵害を防ぐため、性の商品化問題について、情報の提供や啓発を行う。 【目標値】 男女共生推進センターでの情報提供 通年	【事業内容】 男女共生推進センターのさんさん広場や図書室等にて、性別による人権侵害防止等に関する情報提供や啓発を行った。 【実績値】 男女共生推進センターでの情報提供 通年
		暴力防止についての啓発	性犯罪等暴力の防止について、啓発を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 性犯罪等暴力の防止のため、情報提供や啓発を行う。 【目標値】 男女共生推進センターでの情報提供 通年	【事業内容】 男女共生推進センターのさんさん広場や図書室、ホームページにおいて、性犯罪暴力防止に関する啓発を行った。 【実績値】 男女共生推進センターでの情報提供 通年
Ⅰ－③ 男女共同参画意識の啓発	ア・男女共同参画社会を促進する啓発活動の推進	地域・職場等における性別による慣行の見直し	各種セミナー・講座等の開催や情報提供により、性別による慣行にとらわれない男女共同参画の啓発を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 男女共同参画に関する啓発講座を開催する。 【目標値】 啓発講座の開催 2回／年	【事業内容】 ○和歌山県男女共同参画センターと共催で公開セミナーを実施した 開催日：6／14 テーマ：人口減少時代の地方創生～女性活躍の視点から～ 参加人数：175人 ○男女共同参画に関する出前講座や各種講座を開催し啓発を行った。 ○みらい59号において、ジェンダーにとらわれない生き方について掲載した。 【実績値】 啓発講座の開催 2回／年
				市民自治振興課	【事業内容】 支所・連絡所の窓口にパンフレット・チラシを設置し、配布 【目標値】 継続実施	【事業内容及び実績値】 支所・連絡所の窓口にパンフレット・チラシを設置し、配布
				産業政策課	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行う。 【目標値】 周知回数 3回／年	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行った。 【実績値】 周知回数 3回／年

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅰ ― ③ 男女共同参画意識の啓発	進 ア ・ 男女共同参画の推進 ・ 啓発活動の推進 ・ 社会を促	男女共同参画に関する情報の収集及び提供	図書・資料などにより男女共同参画に関する情報を収集し、提供します。	男女 共 生 推 進 課	【事業内容】 ・男女共生推進センターの図書室及びさんさん広場で、男女共同参画に関する図書等を配架し情報の提供を行う。 ・情報誌「みらい」を発行する。 ・女性活躍推進に関するリーフレットを発行する。 【目標値】 情報誌みらいの発行 2回／年	【事業内容】 ○男女共生推進センターの図書室に男女共同参画に関する図書等を配架し、情報提供を行った。 ○情報誌「みらい」を発行し、男女共同参画について活動している団体について掲載し、情報提供を行った。 60号(2026年春号) ○女性活躍推進に関するリーフレットを作成した。 【実績値】 情報誌みらいの発行 2回／年
					【事業内容】 男女共生に関する理解を深めるための各種講座等を開催する。 【目標値】 啓発講座の開催 2回／年	【事業内容】 男女共同参画の視点を浸透させるため、学校や地域の団体への出前講座や各種講座を開催した。 【実績値】 啓発講座の開催 9回／年
	イ ・ 男女共同参画に関する講座の開催	男女共同参画に関する講座の開催	男女共同参画について理解を深めるための研修会・講座等を開催します。	男女 共 生 推 進 課	【事業内容】 学校管理者、初任者、臨時的任用教員等の教職員向けに行う人権・同和研修で、男女平等に関する内容を盛り込み、教職員の人権意識を高めます。 【目標値】 学校管理者、初任者、臨時的任用教員の人権同和研修の受講率 100%	【事業内容】 学校管理職や初任者、臨時的任用教員等の教職員に対し人権・同和研修を行い、同和問題、男女平等をはじめとする人権課題についての啓発を行った。 【実績値】 学校管理者、初任者、臨時的任用教員の人権同和研修の受講率 100%
				学 校 支 援 課	【事業内容】 初任者研修、新任教頭研修で男女共同参画に係る講義を実施予定 【目標値】 講義の開催 2回／年	【事業内容】 初任者研修(5/15)、新任教頭研修(8/8)で「男女共同参画について」の講義を実施。 参加者合計 67人 【実績値】 講義の開催 2回／年
				教 育 研 究 所	【事業内容】 ①市内8つのコミュニティセンターにおいて、生涯学習の場及び学習機会の提供を行う。 【目標値】 ①市内8つのコミュニティセンターにおける利用者数 523,000人	【事業内容】 ①市内8つのコミュニティセンターにおいて、生涯学習の場及び学習機会の提供を行った。 【実績値】 ①市内8つのコミュニティセンターにおける利用者数 513,835人
		活動、学習の場及び学習機会の提供	地域の施設を利用して研修会・講座等を開催します。	生 涯 学 習 課	【事業内容】 和歌山市地域フロンティアセンターの運営を通じ、地域・NPO・学生等の地域貢献に取り組む多様な主体の連携・交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。 【目標値】 継続実施	【事業内容】 団体から市民公益活動紹介(当課を通じたボランティア募集)の依頼を受け、市民公益活動登録者への案内や市HPへの掲載等により募集を行うことで、団体と参加者との交流促進につなげることができた。 【実績値】 紹介件数:34件
					【事業内容】 和歌山市地域フロンティアセンターの運営を通じ、地域・NPO・学生等の地域貢献に取り組む多様な主体の連携・交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。 【目標値】 継続実施	【事業内容】 和歌山市地域フロンティアセンターの運営を通じ、地域・NPO・学生等の地域貢献に取り組む多様な主体の連携・交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。 【目標値】 継続実施
					【事業内容】 和歌山市地域フロンティアセンターの運営を通じ、地域・NPO・学生等の地域貢献に取り組む多様な主体の連携・交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。 【目標値】 継続実施	【事業内容】 和歌山市地域フロンティアセンターの運営を通じ、地域・NPO・学生等の地域貢献に取り組む多様な主体の連携・交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。 【目標値】 継続実施
		団体、グループ活動の支援	市民公益活動団体の活動の場の整備などの環境づくりに努めます。	市 民 自 治 振 興 課	【事業内容】 和歌山市地域フロンティアセンターの運営を通じ、地域・NPO・学生等の地域貢献に取り組む多様な主体の連携・交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。 【目標値】 継続実施	【事業内容】 和歌山市地域フロンティアセンターの運営を通じ、地域・NPO・学生等の地域貢献に取り組む多様な主体の連携・交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。 【目標値】 継続実施
					【事業内容】 和歌山市地域フロンティアセンターの運営を通じ、地域・NPO・学生等の地域貢献に取り組む多様な主体の連携・交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。 【目標値】 継続実施	【事業内容】 和歌山市地域フロンティアセンターの運営を通じ、地域・NPO・学生等の地域貢献に取り組む多様な主体の連携・交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。 【目標値】 継続実施

【施策の基本的方向Ⅱ】 男女共同参画によるまちづくり

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅱ ① 政策・方針等の決定過程の場への女性の参画促進	ア・政策・方針等の決定過程の場への女性の参画の拡大	審議会等への女性委員の積極的登用	審議会等での女性委員の参画率の目標値を設定し、女性の参画機会の拡充を図ります。	男女共生推進課	【事業内容】 調査に併せて「和歌山市附属機関の設置及び運営に関する要綱」の周知を行っていく。 また、委員の選任に係る事前協議の際は、女性の登用について特に留意するよう引き続き周知を行う。 【目標値】 各課に対する周知 1回／年	【事業内容】 関係各課に対して「和歌山市附属機関の設置及び運営に関する要綱」の周知を行った。また、委員の選任の際には女性登用に特に留意するよう周知を行った。 【実績値】 各課に対する周知 1回／年
				行政経営課	【事業内容】 令和6年度同様の調査を行う。調査に併せて「和歌山市附属機関の設置及び運営に関する要綱」の周知を行っていく。 また、委員の選任に係る事前協議の際は、女性の登用について特に留意するよう引き続き周知を行う。 【目標値】 審議会等への女性委員登用率 40%	【事業内容】 5月と1月に全附属機関を対象に委員名簿の調査を行い、女性委員の就任状況を把握した。また、上記の調査に併せて、「和歌山市附属機関の設置及び運営に関する要綱」についての周知を行った。 委員の選任に係る事前協議の際は、女性及び若者の登用について特に留意するよう周知を行った。 【実績値】 審議会等への女性委員登用率 34.3%
				農業委員会事務局	【事業内容】 女性の農業委員及び農地利用最適化推進委員の成り手が増えるよう、委員活動の内容を農業委員会だより等を通じてPRしていく。 【目標値】 女性委員 2人	【事業内容】 女性の農業委員及び農地利用最適化推進委員の成り手が増えるよう、委員活動の内容を農業委員会だより等を通じてPRした。 【実績値】 女性委員 1人
		管理職等への積極的登用	職員の意識の高揚と能力の向上を図り、管理職への女性の登用を推進します。	人事課	【事業内容】 引き続き、管理職及び管理職の前のポストである班長職への女性登用を積極的に推進する。 【目標値】 課長相当職以上にある職員に占める女性職員の割合 15%	【事業内容】 管理職及び管理職の前のポストである班長職へ積極的に女性職員の登用を行った。 【実績値】 R8/4/1時点の課長相当職以上への女性登用率 14.1%
				学校教育課	【事業内容】 ・校長会で、管理職選考検査への女性候補者の推薦を呼び掛ける。 ・研修会等で、管理職として身につけておくべき知識や心構え、人権意識についての研修を行う。 【目標値】 昨年度と同程度の女性管理職の登用を目指す。	【事業内容】 ・5月、6月の校長会で、管理職選考検査への女性候補者の推薦を呼び掛けた。(5/13, 6/3中学校長会、5/9, 6/5小学校長会) ・研修会で、管理職として身につけておくべき知識や心構え、人権意識についての研修を行った。 ・令和7年度末人事異動で、小中合わせて8名が女性教頭に、5名が女性校長に昇任した。 【実績値】 女性管理職の登用率 39.8%

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅱ－①政策・方針等の決定過程の場合への女性の参画促進	のア・政策・女性の方針等の参画の決定過程	政治分野における男女共同参画の啓発	政治分野への女性の参画を促進するための情報の提供や各種施策を推進します。	男女共生推進課	【事業内容】 さんさん広場において女性の政治家の参画率を掲示するほか、図書室や広報誌等を活用し、政治分野への女性の参画を促進します。 【目標値】 さんさん広場で女性の政治家の参画率を掲示 通年	【事業内容】 男女共生推進センターさんさん広場に女性の政治家の参画率を掲示し、政治分野への女性の参画について情報提供を行った。 【実績値】 さんさん広場で女性の政治家の参画率を掲示 通年
	イ・人材育成と情報の提供	人材育成講座等の実施	女性リーダー育成のための研修や講座等を開催します。	男女共生推進課	【事業内容】 女性リーダー等地域で活躍する人材を育成するための講座等を開催する。 【目標値】 就労支援セミナーの開催 3回／年	【事業内容】 ○人材育成講座を開催した。 ・「女性のための就労支援セミナー "Excel初級"」 開催日:8/30, 31, 9/6 参加延べ人数:21人 ・「女性のための就労支援セミナー "Word初級"＋パワーポイント」 開催日:9/27, 28, 10/4 参加延べ人数:24人 【実績値】 就労支援セミナーの開催 2回／年
				人事課	【事業内容】 女性リーダー育成研修 女性リーダーとしての意識をより身近なものとして持つことができるよう、内部講師を登壇させ、ワークライフバランス等の知識を身に付け、生き活きと職務に臨むために必要な考え方を習得する。 【目標値】 研修の開催 1回／年	【事業内容】 女性リーダー育成研修 女性リーダーとしての意識をより身近なものとして持つことができるよう、内部講師を登壇させ、ワークライフバランス等の知識を身に付け、生き活きと職務に臨むために必要な考え方を習得した。 【実績値】 研修の開催 1回／年 女性リーダー育成研修(11月6日)
		人材に関する情報の提供	地域で活躍する人材についての情報を収集し、提供します。	男女共生推進課	【事業内容】 情報誌等で地域で活躍する人材を紹介する。 【目標値】 情報誌みらいへの掲載 1回／年	【事業内容】 情報誌「みらい」第60号で、信愛大学を紹介した。 テーマ:「一人ひとりを大切に」 【実績値】 情報誌みらいへの掲載 1回／年

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅱ ②男女共同参画の視点に立ったまちづくりの推進	ア・NPO・ボランティア等への情報提供及び活動への支援	NPO・ボランティア等への情報提供及び活動への支援	市民公益活動団体への情報や活動の場の提供により、市民や団体が充実した活動ができるように支援します。	市民自治振興課	【事業内容】 ・地域フロンティアセンターを市民公益活動登録をした団体に無料で貸し出すことにより活動の場を提供し、団体活動への支援とする。 ・市民公益活動団体の情報の収集と発信を行う。 【目標値】 継続実施	【事業内容及び実績値】 ・登録団体に地域フロンティアセンターのミーティングルームを無料で貸し出し、団体活動の円滑な運営を支援した。 利用団体：1,242団体(延べ) ・団体の活動を視察し、その内容をSNSや広報誌を通じて情報発信を行った。 ・市内の大学に出向き、市民協働に関することや地域フロンティアセンターについて周知を行った。
		まちづくりへの市民参画意識の向上と協働のための仕組みづくり	市民がまちづくりへの参画意識を持つための啓発や交流を行い、地域に根ざした施策を行います。	市民自治振興課	【事業内容】 一万人大清掃等の行事について、性別に関わらない男女の積極的な地域参画の一助となるよう周知を行う。 【目標値】 継続実施	【事業内容及び実績値】 一万人大清掃等の行事について、性別に関わらない男女の積極的な地域参画の一助となるよう周知を行った。
		団体やグループの育成及び活性化への支援	地域における団体やグループの育成及び活性化を支援します。	男女共生推進課	【事業内容】 各分野における女性団体の活動を支援し、相互に連携と活性化を図る。 【目標値】 女性会議連絡協議会理事会の開催 1回／年	【事業内容】 女性会議連絡協議会理事会の開催により、各分野における女性団体相互の連携と活性化を支援した。 令和7年度テーマ：防災・減災、環境さすてな京都等において研修や見学、JR和歌山駅前での街頭啓発等の活動支援を行った。 【実績値】 女性会議連絡協議会理事会の開催 6回／年
				生涯学習課	【事業内容】 ・婦人団体育成事業の実施 和歌山市婦人団体連絡協議会に婦人団体育成事業を委託し、リーダーを養成して、婦人の資質や能力の向上に努めるために実施。 ・今年度もユネスコ協会の活動に補助金を支援する。 【目標値】 ・婦人大会の開催、女性学級を6つの婦人会で実施。	【事業内容】 ・婦人団体育成事業の実施 和歌山市婦人団体連絡協議会に婦人団体育成事業を委託し、リーダーを養成して、婦人の資質や能力の向上に努めるために研修会等を実施した。 ・今年度もユネスコ協会の活動に補助金を支援した。 【実績値】 ・婦人大会の開催、女性学級を6つの婦人会で実施。

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅱ－②男女共同参画の視点に立ったまちづくりの推進	イ・観光や環境の分野における男女共同参画の促進	観光分野における男女共同参画の促進	男女共同参画の視点での観光分野への参画を促進します。	観光課	【事業内容】 紀州おどり「ぶんだら節」のイベント内容等について決定する実行委員会の委員において、男女共生の視点を取り入れることで、アイデアの多様性を図り、観光のPR力の向上を図る。 【目標値】 委員の女性比率を50%に近づける。 (参考)R6女性比率31.6%	【事業内容】 初めて前夜祭を開催し、輪踊りやお菓子まき、餅まき等の参加しやすい企画を実施したことにより、親子連れをはじめ、性別や年齢を問わず幅広い層の参加が得られた。 【実績値】 委員の女性比率 34.6%
		環境分野における男女共同参画の促進	男女共同参画の視点での環境分野への参画を促進します。	環境政策課	【事業内容】 和歌山市環境審議会の委員の選任において、男女共生の視点を取り入れることで、環境分野の施策について男女両方の知識と経験の活用を図る。 【目標値】 女性の登用率 40%	【事業内容】 和歌山市環境審議会の開催 第1回和歌山市環境審議会 日時：R7/8/20(水) 場所：和歌山市勤労者総合センター 4階 大会議室 第2回和歌山市環境審議会 日時：R8/1(書面開催) 第3回和歌山市環境審議会 日時：R8/2/13(金) 場所：和歌山市勤労者総合センター 4階 大会議室 【実績値】 女性の登用率 33% 委員選任：男性8名、女性4名
	ウ・地域活動における男女共同参画の推進	地域の防犯活動への支援	男女共同参画の視点での防犯活動への参画を支援します。	地域安全課	【事業内容】 防犯活動団体等を支援し、啓発活動への参加協力を行う。 【目標値】 啓発活動への協力 3回/年	【事業内容】 防犯活動団体等を支援し、啓発活動への参加協力を行う。 【実績値】 啓発活動への協力 3回/年
				高齢者・地域福祉課	【事業内容】 高齢者と接する機会の多い民間事業者と連携することや、地域見守り協力員のさりげない見守りにより、孤独死や消費者被害等の恐れのある高齢者をいち早く発見し、支援に努める。 【目標値】 民間事業者、地域見守り隊との連携/通年	【事業内容及び実績値】 見守り協力員からの報告・・・0件 民間事業者からの報告・・・4件
		地域活動における女性リーダーの登用促進	地域活動における女性の参画を促進します。	男女共生推進課	【事業内容】 広報誌や図書室等を活用し、地域で活躍する女性を紹介するなど女性の参画を促進します。 【目標値】 男女共生推進センターにおいて、地域で活躍する女性の図書の配架 通年	【事業内容】 男女共生推進センターのさんさん広場や図書室に地域で活躍する女性についての図書や資料を配架し、地域活動における女性参画促進について啓発を行った。 【実績値】 男女共生推進センターにおいて、地域で活躍する女性の図書の配架 通年

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅱ ― ②男女共同参画の視点に立ったまちづくりの推進	エ・防災・災害復興における男女共同参画の推進	自主防災意識及び防災知識の普及	防災に関する学習会を開催します。	地域安全課	【事業内容】 市民防災大学を開催し、防災知識の普及に努める。 【目標値】 市民防災大学の開催 1回／年	【事業内容】 市民防災大学を開催し、防災知識の普及に努めた。 【実績値】 市民防災大学の開催 1回／年
		防災分野における女性の参画の促進	男女共同参画の視点での防災分野への参画を促進します。	総合防災課	【事業内容】 防災会議の女性委員登用率を高めるために引き続き関係機関に直接足を運び依頼するなど、女性の視点からの意見を防災分野に取り入れるように努める。 【目標値】 防災会議委員に占める女性の割合12人(30%)	【事業内容】 令和7年度は令和6年度から2名増加し、13人の女性防災会議委員を登用。 【実績値】 防災会議委員に占める女性の割合13人(32.5%)
				地域安全課	【事業内容】 女性の視点を考慮した防災講座の実施や啓発チラシを配布し、女性の参画促進に努める。 【目標値】 防災講座の受講者 3,500人／年	【事業内容】 女性の視点を考慮した防災講座の実施や啓発チラシを配布し、女性の参画促進に努めた。 【実績値】 防災講座の受講者 4,228人／年
		災害時における女性への配慮	避難所等において女性のニーズに対応した取組を促進します。	男女共生推進課	【事業内容】 女性の視点からの避難所運営や防災活動ができるよう情報提供を行う。 【目標値】 男女共同参画の視点から取り組む防災ガイドを本市ホームページで掲示 通年	【事業内容】 ○「男女共同参画の視点から取り組む防災ガイド」について、ホームページを活用し情報提供を行った。 ○公民館と共催し、防災をテーマにした講座を行った。 12/20 親子防災クッキング教室 講師：丹野 奈穂氏 参加者：18人 【実績値】 男女共同参画の視点から取り組む防災ガイドを本市ホームページで掲示 通年
				総合防災課	【事業内容】 災害時に女性のニーズに対応した避難所運営ができるよう、女性職員からの女性視点の意見を踏まえ、備蓄計画や支部活動要領などの各種計画に反映を図る。 【目標値】 女性職員を対象とした訓練の実施 1回／年	【事業内容】 令和7年度は170人の女性の避難所運営員を任命し、女性目線の意見を得られるような体制を構築した。また、女性職員を対象として避難所運営図上訓練を実施し、女性の視点からの意見を聴取した。 【目標値】 女性職員を対象とした訓練の実施 1回／年

【施策の基本的方向Ⅲ】 男女共同参画社会実現のための環境づくり

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ ①職業生活における女性への支援（女性活躍推進法第6条第2項に基づく市町長村推進計画）	女野ア 平に・雇 用の推 進の男 分	企業、雇用主等への男女雇用機会均等法の啓発	セミナー等の開催や資料の提供により、啓発を行います。	産業政策課	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行う。 【目標値】 周知回数 3回／年	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行った。 【実績値】 周知回数 3回／年
	イ・セクシュアル・ハラスメント等の防止への取組	セクシュアル・ハラスメント等の防止への取組	セクシュアル・ハラスメント等の防止の啓発や相談窓口の充実を図ります。	男女共生推進課	【事業内容】 男女共生推進センターのさんさん広場や図書室においてセクシュアル・ハラスメント防止に関する図書や資料を配架し啓発を行う。 【目標値】 男女共生推進センターにおいて、セクシュアルハラスメント等防止に関する情報提供を行う／通年	【事業内容】 ○男女共生推進センターにおいて、セクシュアル・ハラスメント等防止に関する情報提供や啓発を行った。 【実績値】 男女共生推進センターにおいて、セクシュアルハラスメント等防止に関する情報提供を行う／通年
				人事課	【事業内容】 職場内における職員への性的嫌がらせや、仕事上の上下関係を背景に上司が部下に嫌がらせをする等の問題を解決するため、心理カウンセラーによる面談や人事担当課職員相談員による相談対応など相談体制の充実を図る。 【目標値】 心理カウンセラーによる相談 24／年 人事担当課職員相談員による相談 通年	【事業内容】 月2回開催している心理カウンセラーによる相談窓口と、常時開設している人事担当課職員相談員による相談窓口で相談を受けた。 【実績値】 心理カウンセラーによる相談 24回／年
				産業政策課	【事業内容】 労働相談員を配置するとともに、企業情報サイト等を通じて啓発を行う。 【目標値】 周知回数 3回／年	【事業内容】 労働相談員を配置し、相談者からの相談に応じ、解決に向けてサポートを実施した。 企業情報サイト等を通じて周知啓発を図った。 【実績値】 周知回数 3回／年
				学校教育課	【事業内容】 ・校園長会でセクシュアルハラスメント・パワーハラスメントについて説明し、管理職としての適切な対応を指示する。 ・文書により全教職員に周知する。 ・教職員のセクハラやパワハラに関する相談窓口としての対応を行う。 【目標値】 ・校園長会で学期に1回は指示し、ハラスメント防止に向けた啓発を行う。	【事業内】 ・校園長会でセクシュアルハラスメント・パワーハラスメントについて説明、適切な対応について通知文を配付した。 ・教職員のセクハラやパワハラに関する相談窓口としての対応を行った。 【実績値】 ・校園長会で学期に1回は指示し、ハラスメント防止に向けた啓発を行った。

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲー①職業生活における女性への支援（女性活躍推進法第6条第2項に基づく市町長村推進計画）	ウ・就労に関する支援及び情報の提供	技術能力の向上と就労情報の提供	技術の習得のための講座や就労に関するセミナー等の開催、また、関係機関と連携し、情報提供を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 女性の就労に向けた支援セミナーを開催する。 【目標値】 就労支援セミナーの開催 3回／年	【事業内容】 ○人材育成講座を開催した。 ・「女性のための就労支援セミナー "Excel初級"」 開催日：8／30, 31, 9／6 参加延べ人数：21人 ・「女性のための就労支援セミナー "Word初級"＋パワーポイント」 開催日：9／27, 28, 10／4 参加延べ人数：24人 【実績値】 就労支援セミナーの開催 2回／年
				こども家庭課	【事業内容】 母子家庭等自立支援事業 【就業支援講習会】 パソコン講習 【目標値】 20名参加により実施。	【事業内容】 母子家庭等自立支援事業 就業支援講習会 パソコン講習 【実績値】 19名参加により実施。
			技術の習得のための講座や就労に関するセミナー等の開催、また、関係機関と連携し、情報提供を行います。	産業政策課	【事業内容】 きのくに就職フェア（R7よりきのくに人材Uターンフェアから名称変更）等の企業合同面談会を実施する。 【目標値】 開催 3回／年	【事業内容】 ・各種就職フェアを開催した。 【第63回きのくに就職フェア】 8／18、19日実施 参加企業147社、参加者200人 【第64回きのくに就職フェア】 3／9、10日実施 参加企業172社 参加者数229人 【わかやま就職フェア】 12／4実施 参加企業70社 参加者128人 【事業実績】 開催 3回／年
				生涯学習課	【事業内容】 市内8つのコミュニティセンターにおいて、生涯学習の場及び学習機会の提供を行う。 【目標値】 市内8つのコミュニティセンターにおける利用者数 523, 000人	【事業内容】 ①市内8つのコミュニティセンターにおいて、生涯学習の場及び学習機会の提供を行った。 【実績値】 ①市内8つのコミュニティセンターにおける利用者数 513, 835人

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲー①職業生活における女性への支援（女性活躍推進法第6条第2項に基づく市町長村推進計画）	ウ・就労に関する支援及び情報の提供	技術能力の向上と就労情報の提供	技術の習得のための講座や就労に関するセミナー等の開催、また、関係機関と連携し、情報提供を行います。	人事委員会事務局	【事業内容】 ・近畿内大学、県内短期大学、県内高等学校に職員採用試験の情報を提供する。 ・職員採用説明会や職場見学会を開催し、和歌山市の取組や勤務条件・採用試験に関する情報などを提供する。 【目標値】 説明会・職場見学会の開催 計5回以上／年	【事業内容】 ・近畿内大学、県内短期大学、県内高等学校に職員採用試験の情報を提供した。 ・2月から3月にかけて職場見学会を3回と職員採用説明会を開催し、勤務条件・採用試験に関する情報などを提供するとともに直接職員と話す機会を設け、和歌山市で働くことの魅力を伝えることができた。 参加人数：142人 ・事務局で開催した説明会・職場見学会は4回で目標値には届かなかったが、それ以外にもオンライン説明会への参加や自衛隊、和歌山県主催の説明会等にも参加することでより幅広い層の就職希望者に説明することができ、一定の効果が得られた。 【実績値】 説明会・職場見学会の開催 4回／年
				農業委員会事務局	【事業内容】 和歌山県及び和歌山県農業会議が共催する就農フェア・新規参入相談会に農業委員とともに参加し、相談ブースでの対応等、女性の新規就農者が増えるように努める。 【目標値】 女性新規就農者 10人	【事業内容】 和歌山県及び和歌山県農業会議が共催する就農フェア・新規参入相談会に農業委員とともに参加し、相談ブースでの対応等、女性の新規就農者が増えるように努めた。女性の新規就農者は、令和6年度は13人であったが、令和7年度は10人となった。 【実績値】 女性新規就農者 10人
		性別にとらわれない職業選択の教育の推進と職場環境の整備	個人の適性に応じた進路選択につなげる職場体験学習を行います。	学校教育課	【事業内容】 義務教育学校後期課程および中学校18校で3日間程度の職場体験実習を実施、個人の適性に応じた進路選択につなげる。 義務教育学校前期課程および小学校においても係活動や当番活動を通して勤労の意義や社会貢献への理解、社会規範やマナー等の習慣に繋げる。 【目標値】 ・中学校（義務後期を含む）は、3日間の職場体験を実施する。	【事業内容】 ・小学校では、社会見学や地域の探検など、身近なところで働いている人の話を聞いて、仕事についての魅力を学んだ。 ・中学校では、職場体験や総合的な学習の時間等で勤労観について学習し、将来の仕事について、学んだ。 【実績値】 中学校は、2日間または3日間の職場体験を実施した。
				人事課	【事業内容】 引き続き、性別にとらわれない業務分担に取組み、男女ともにやりがいのある職場環境を目指す。 【目標値】 職員満足度アンケート「やりがいをもって仕事が出来ていますか。」の回答で「できている」が80%以上	【事業内容】 性別にとらわれない業務分担ができるよう、適材適所の人員配置に努めた。 【実績値】 「やりがいをもって仕事が出来ていますか。」の設問で、「できている」と回答した割合80.5%

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲー①職業生活における女性への支援（女性活躍推進法第6条第6項に基づく市町村推進計画）	ウ・就労に関する支援及び情報の提供	性別にとられない職業選択の教育の推進と職場環境の整備	働きやすい職場環境の整備を推進します。	産業政策課	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行う。 【目標値】 周知回数 3回／年	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行った。 【実績値】 周知回数 3回／年
		就労に関する相談体制の充実	関係機関と連携し、就労に関する相談体制の充実を図ります。	産業政策課	【事業内容】 就職活動や職業生活における悩みなど就労に関する相談に応じる。 【目標値】 相談件数 500件／年	【事業内容】 労働相談員を配置し、就職活動や職業生活における悩みなど就労に関する相談に応じた。 【実績値】 相談件数 349件／年
	エ・仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進	ワーク・ライフ・バランスの啓発	ワーク・ライフ・バランスについての理解を促進するため、研修会の開催や資料等による啓発を行います。	男女共生推進課	男女共生推進センターのさんさん広場や図書室でワーク・ライフ・バランス等に関する講座や研修会等の情報提供を行う。 【目標値】 ワーク・ライフ・バランス等に関する講座の開催 1回／年	【事業内容】 ○ワークライフバランスの推進についてホームページに掲載した。 ○みらい59号で「名もなき家事」について掲載した。 ○男女共生推進センターのさんさん広場でワーク・ライフ・バランス等に関する講座や研修会等の情報提供を行った。 【実績値】 ワーク・ライフ・バランス等に関する講座の開催 0回／年
				子育て支援課	【事業内容】 主に子育て中の方を対象に、男性の家事・育児及び家庭と仕事の両立について考えるきっかけをつくるワークショップ等を3回開催する。 【目標値】 夫婦・パートナーで仕事と子育ての両立について考えるきっかけとなった参加者の割合…100%	【事業内容】 主に子育て中の方を対象に、家事・育児及び家庭と仕事の両立について考えるきっかけをつくるワークショップ等を3回開催した。 【実績値】 夫婦・パートナーで仕事と子育ての両立について考えるきっかけとなった参加者の割合…95.2%
				産業政策課	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行う。 【目標値】 周知回数 3回／年	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行った。 【目標値】 周知回数 3回／年
		多様な働き方の推進	感染症対策や働き方改革に向けた取組として多様な働き方を推進します。	人事課	【事業内容】 テレワークについて、試行実施の状況分析を行う。フレックスタイムについては、試行実施等、導入に向けた検討を行う。 【目標値】 試行実施者数 30人	【事業内容】 テレワークについて、実施者の状況や、所属長の意見等について分析を行った。また、フレックスタイムについては、一部の部署で試行実施を開始した。 【実績値】 試行実施者数 テレワーク 20人

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲー①職業生活における女性への支援（女性活躍推進法第6条第6項に基づく市町村推進計画）	エ・仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進	多様な働き方の推進	感染症対策や働き方改革に向けた取組として多様な働き方を推進します。	産業政策課	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行う。 【目標値】 周知回数 3回／年	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行った。 【実績値】 周知回数 3回／年
	オ・女性の再就職や能力開発の支援	女性の再就職や能力開発への支援	女性の再就職や能力開発、技能取得に関する講座等の開催などの支援の充実を図ります。	男女共生推進課	【事業内容】 女性の再就職に向けた支援セミナーを開催する。 【目標値】 就労支援セミナーの開催 3回／年	【事業内容】 ○人材育成講座「第15回わかやましエンパワー塾21」を開催した。 ・「女性のための就労支援セミナー "Excel初級"」 開催日：8／30, 31, 9／6 参加延べ人数：21人 ・「女性のための就労支援セミナー "Word初級"＋パワーポイント」 開催日：9／27, 28, 10／4 参加延べ人数：24人 【実績値】 就労支援セミナーの開催 2回／年
				農林水産課	【事業内容】地域資源を活用した商品開発等において、多様な視点の一つとして女性の視点を盛り込む。 【目標値】 女性視点の調理教室開催件数2回	【事業内容】 「食品と栄養の移動教室」では、女性の視点を活かし料理研究に取り組んだ。 【実績値】 女性視点の調理教室開催件数 2回
				産業政策課	【事業内容】 女性のための就職フェアを実施する。 【目標値】 開催 1回／年	【事業内容】 就職フェアを開催した。 ＜女性の就職応援フェア2025＞ 10／3実施 参加企業32社、参加者99人 【実績値】 開催 1回／年
	性力への支援 ・起業をめざす女性への支援	起業家への支援	事業経営の知識などの情報提供を行い、起業家、起業希望者への支援を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 男女共生推進センターのさんさん広場や図書室で起業家支援に関する情報の提供などを行う。 【目標値】 男女共生推進センターでの起業家支援に関する情報提供 通年	【事業内容】 男女共生推進センターのさんさん広場や図書室で起業家支援に関する情報の提供などを行った。 【実績値】 男女共生推進センターでの起業家支援に関する情報提供 通年

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
画Ⅲ 躍Ⅰ 推① 進法職業 第生活 6条に 条第6における 項に女性 に基づく 市町村性 推進計への 女性活	力・起業をめざす女性への支援	起業家への支援	事業経営の知識などの情報提供を行い、起業家、起業希望者への支援を行います。	商工振興課	女性、若者、シニア新規開業資金等利子補給金 【事業内容】 株式会社日本政策金融公庫から新規開業・スタートアップ支援資金等を借り受けた者のうち、女性または若者(35歳未満)、シニア(55歳以上の者)を対象に、当初3年間に限り年利率1.0%相当額を上限として、支払利子額の2分の1に相当する額を補給する。ただし、若者(35歳未満)にあたる男性はR7/4/1以降に借り受けた者に限る。 【目標値】 新規融資25件	【事業内容】 株式会社日本政策金融公庫から新規開業・スタートアップ支援資金等を借り受けた者のうち、女性または若者(35歳未満)、シニア(55歳以上の者)を対象に、当初3年間に限り年利率1.0%相当額を上限として、支払利子額の2分の1に相当する額を補給する。ただし、若者(35歳未満)にあたる男性はR7/4/1以降に借り受けた者に限る。 【実績値】 新規融資16件
					【事業内容】 地域包括支援センターで行う総合相談支援業務により実施する。 【目標値】 総合相談支援業務による高齢者の自立支援/通年	【事業内容及び実績値】 地域包括支援センターで行う総合相談支援業務により実施した。
Ⅲ ②多様な生き方を尊重する社会を実現するための環境整備の推進	ア・介護の支援体制の充実	多様化するニーズに対応した介護予防事業の充実	介護に関わる相談や予防サービスの充実を図ります。	地域包括支援課	【事業内容】 地域包括支援センターで行う総合相談支援業務により実施する。 【目標値】 総合相談支援業務による高齢者の自立支援/通年	【事業内容及び実績値】 地域包括支援センターで行う総合相談支援業務により実施した。
		高齢者に対する支援	高齢者に憩いの場を提供するとともに、認知症高齢者の支援、家族介護教室を開催します。	地域包括支援課	○認知症地域支援推進員の配置 【目標値】2人 ○家族介護教室事業…高齢者を介護している家族や地域の援助者等に、介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等についての知識や技術を習得するための教室を開催する。 【目標値】10回 ○認知症見守り支援事業 ・見守り支援員派遣事業 ・見守り支援員養成講座 各事業所で随時開催 ・ピアカウンセリングのつどい 各事業所で月1回開催 【目標値】 支援員派遣延べ時間4,550時間 ○認知症相談事業 認知症に不安のある方に対して、各地域包括支援センターで医師による相談会を開催 【目標値】相談件数48件/年 ○認知症サポーター養成講座 依頼があれば随時開催 【目標値】受講者延べ3,000人/年 ○認知症カフェ運営補助事業 【目標値】2件/年 ○認知症初期集中支援推進事業 【目標値】新規対応人数6人 ○高齢者の見守りサービスの導入促進 【目標値】10件/年	【事業内容及び実績値】 ○認知症地域支援推進員の配置 【実績値】2人 ○家族介護教室事業…高齢者を介護している家族や地域の援助者等に、介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等についての知識や技術を習得するための教室を開催する。 【実績値】開催10回、参加者延べ174人 ○認知症見守り支援事業 ・見守り支援員派遣事業 【実績値】支援員派遣延べ時間2,834時間 ・見守り支援員養成講座 【実績値】新規受講者数4人 ・ピアカウンセリングのつどい 【実績値】延べ参加者数207人 ○認知症相談事業 【実績値】開催34回、相談件数46件 ○認知症サポーター養成講座 【実績値】開催83回、受講者延べ2,472人 ○認知症カフェ運営補助事業 【実績値】新規補助件数1件 ○認知症初期集中支援推進事業 【実績値】新規対応人数4人 ○高齢者の見守りサービスの導入促進 【実績値】見守り端末(otta)貸与者数6人

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―② 多様な生き方を尊重する社会を実現するための環境整備の推進	ア・介護の支援体制の充実	高齢者に対する支援	高齢者に憩いの場を提供するとともに、認知症高齢者の支援、家族介護教室を開催します。	高齢者・地域福祉課	【事業内容】 高齢者の明るい長寿社会を目指し、地域において教養の向上、健康の増進、社会奉仕、レクリエーションなどの余暇活動のための場を設置しようとする者に対し助成金を交付する。（設置数18か所） 【目標値】 助成金の交付 18か所／年	【事業内容】 高齢者の明るい長寿社会を目指し、地域において教養の向上、健康の増進、社会奉仕、レクリエーションなどの余暇活動のための場を設置しようとする者に対し助成金を交付した。 （設置数14か所） 【実績値】 助成金の交付 14か所／年
		障害のある人の自立のための支援の充実	障害者自立支援サービスの充実や相談支援体制の充実を図ります。	障害者支援課	【事業内容】 障害者総合支援法に基づく介護給付費等の支給を行う。 児童福祉法に基づく障害児通所給付費の支給を行う。 相談支援事業を2法人に委託し、また、基幹相談支援センターとして4法人に委託して、障害者やその家族に係る相談支援を実施する。 【目標値】 介護給付費、障害児通所給付費の支給を行う／通年	【事業内容及び実績値】 令和7年度末で、2,600人に介護給付費等のサービスを支給決定した。 令和7年度末で、2,188人に障害児通所支援のサービスを支給決定した。 相談支援事業を2法人に委託し、また、基幹相談支援センターとして4法人に委託して、障害者やその家族に係る相談支援を実施した。
				保健対策課	【事業内容】 障害者総合支援法に基づく介護給付費等の支給を行う。 【目標値】 障害福祉サービス利用者数2,066人	【事業内容】 精神障害のある方の障害福祉サービスの支給決定を行った。 【実績値】 介護給付：利用者数 753人 訓練等給付：利用者数 1,267人 地域相談支援給付：利用者数 47人 障害児に係る給付：利用者数 163人 合計 2,230人
	イ・子育て支援体制の充実	行政機関における保育の環境整備の充実	子供を連れた来庁者が講座や各種会議に安心して参加ができる子供の一時預かりや、申請手続きや相談に専念できる環境整備を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 男女共生推進センター利用者が施設を利用しやすいよう、一時保育の実施や子供室の提供を行う。 【目標値】 一時保育件数 4回／年	【事業内容】 男女共生推進課主催の講座開催時において、参加者の希望に合わせて一時保育を実施した。また男女共生推進センターの利用者が施設を利用しやすいよう、子供室の提供を行った。 一時保育利用者数：9人（当日キャンセル含） 【実績値】 一時保育件数 5回／年
		行政機関における保育の環境整備の充実	申請手続きに専念できる環境を提供します。	こども家庭課	【事業内容】 こどもの広場運営事業 子ども連れの保護者が申請等を行っている間、子どもたちが待っている場所として「こどもの広場」を提供する。 【目標値】 4,000人	【事業内容】こどもの広場運営事業 【実績値】2,100人

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―②多様な生き方を尊重する社会を実現するための環境整備の推進	イ・子育て支援体制の充実	多様化するニーズに対応した子育て支援の充実	ファミリー・サポート・センターや一時保育、延長保育、障害児保育、病児・病後児保育等、多様な保育サービスの充実を図ります。	子育て支援課	【事業内容】 引き続き広報活動の充実を図り、依頼会員、スタッフ会員の増員に努める。 多様化するニーズにもスピード感をもって対応するため、委託先との連携も強化していく。 広報活動において、更なるスタッフ会員の増員を図り、病児病後児サポートの充実を図る。 【目標値】 依頼会員、提供会員、スタッフ会員合計 1,530人 通常サポート件数 2,200件	【事業内容】 依頼会員、提供会員、スタッフ会員の合計については、令和7年度は1,574人と令和6年度に比べ46人増となった。 令和7年度通常サポート件数は2,398件で、内病児・緊急時サポート活動件数は24件であり、前年度に比べ7件減少した。 少子化により今後も利用者が減少することが予想されるが、減少幅を少なくできるような事業の充実を検討する 【実績値】 依頼会員、提供会員、スタッフ会員合計 1,574人 通常サポート件数 2,398件
				保育こども園課	【事業内容】 保護者が就労や疾病等で保育が困難となった場合は、一時預かりや通常の保育時間外の延長保育を行う。 また、集団保育が可能な障がい児の保育を行う。 【目標値】 延長保育、一時預かりの実施／通年	【事業内容及び実績値】 (私立保育所・こども園) ・延長保育 (標) 41園 (短) 46園 ・一時預かり (一般) 7園 (幼) 28園・市外2園 ・障がい児受入園 44園 (公立保育所) ・一時預かり 7園 ・障がい児受入園 15園
			保育士の専門性及び保育の質を高めるための研修会を開催します。	保育こども園課	【事業内容】 ・救命・救急実技研修会 ・障がい児保育研修会 ・乳児保育研修会 【目標値】 研修会の実施 各1回／年	【事業内容】 ・救命・救急実技研修会 5／30 参加者 59名 ・障がい児保育研修会 10／21 参加者 58名 ・乳児保育研修会 1／20 参加者 66名 【実績値】 研修会の実施 各1回／年
		学童保育の充実	学童保育の充実を図ります。	青少年課	【事業内容】 各若竹学級の利用状況、新たな申請状況を把握し、タイムシェア教室の利用が必要な場合は、学校、運営委託先と協議、調整し、待機児童ゼロを継続する。 【目標値】 待機児童数 0	【事業内容】 小学校及び運営委託事業者と協議、調整して学校内の特別教室等の若竹学級相互利用を行い、待機児童ゼロを継続した。 【実績値】 待機児童数 0

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―② 多様な生き方を尊重する社会を実現するための環境整備の推進	イ・子育て支援体制の充実	地域における子育て支援の充実	子育てひろばの開催など、子育て支援の充実を図ります。	子育て支援課	【事業内容】 コミセン7か所において、年間120回子育てひろばを開催。 地域に出向いて就園前のこどもを持つ親に家庭教育の重要性を伝えるとともに、内容の充実を図る。また、親に自分磨きの場を提供し、子育てについての自信に繋げる取組を実施。 【目標値】 実施率 100%	【事業内容】 コミセン7か所において、年間119回子育てひろばを開催した。(警報発令のため1回中止) また、地域に出向いて就園前のこどもを持つ親に対し、家庭教育の重要性を伝えるとともに、内容の充実を図った。また、親に自分磨きの場を提供し、子育てについての自信に繋げる取組を実施。 【実績値】 実施率99.2%
			保育所と地域の交流の促進を図ります。	保育こども園課	【事業内容】 ・運動会・遊戯会等に地域の方々を招待したり、異世代の交流を図る。 ・地域の老人ホーム等へ訪問し交流を図る。 【目標値】 地域の老人ホームへの訪問 1回/年	【事業内容】 ・運動会・遊戯会等に地域の方々を招待したり、異世代の交流を図る。 ・地域の老人ホーム等へ訪問し交流を図る。 【実績値】 地域の老人ホームへの訪問 1回/年
		地域における子育て支援の充実	子供たちや親子間の交流の場を提供します。	学校教育課	【事業内容】 公立幼稚園11園で未就園児のつどいを実施し、就学前の幼児とその保護者に子育て支援の場を提供する。 【目標値】 昨年度と同程度	【事業内容及び実績値】 公立幼稚園11園で未就園児とその保護者に対し、未就園児のつどいを開催した。 延べ172回、854人の園児が参加して園庭遊び、体を使った遊び制作を楽しんだ。
			家庭教育支援サポーターを養成します。	生涯学習課	【事業内容】 家庭教育支援サポーターを養成します。 【目標値】 家庭教育支援サポーターの新規登録者数6名	【事業内容】 家庭教育支援サポーター養成講座を開催し、受講した13名を家庭教育支援サポーターとして新たに登録した。 【実績値】 家庭教育支援サポーターの新規登録者数 13名
		子育て相談体制の充実	子育てに関する相談や情報提供等を行います。	子育て支援課	【事業内容】 市内計10か所にて、子育て中の親子の交流を提供する。あわせて子育て等に関する相談・援助、情報提供、講習等の開催などを行う。 【目標値】 延べ利用人数 100,505人/年	【事業内容】 市内計10か所にて、未就園児とその保護者の集いの場を提供した。あわせて子育て等に関する相談・援助、情報提供、講習等の開催などを行った。 【実績値】 延べ利用人数 100,646人/年
			子供に関する電話相談を実施します。	こども家庭センター	【事業内容】 子育てや教育上の問題など、こどもに関する様々な問題に対して、児童福祉と母子保健、教育の専門相談員が連携して相談に応じる。 【目標値】 関係機関との緊密な連携を行う/通年	【事業内容及び実績値】 統括支援員を中心に、児童福祉と母子保健の連携強化を図り、合同ケース会議の開催(60回)やサポートプランの作成(178件)により、支援の充実を図った。 子ども支援センターと連携し、不登校や課題のある児童生徒を抽出し、その児童生徒の所属する学校に対し、福祉としてのアプローチ・状況把握・助言等を実施。また、各所属やスクールソーシャルワーカーとの情報共有を実施。

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―②多様な生き方を尊重する社会を実現するための環境整備の推進	イ・子育て支援体制の充実		カウンセラーを小中学校等に配置し、子供の視点に立って相談に対応します。	学校支援課	【事業内容】 スクールカウンセラーを県から全小学校、中学校、義務教育学校に配置。また、本市では子ども支援センターから高等学校1校に配置し、児童生徒、保護者、教員の相談に対応する。 【目標値】 スクールカウンセラーの配置 / 通年	【事業内容】 スクールカウンセラーを県から全小学校、中学校、義務教育学校に配置。および子ども支援センターから高等学校1校に配置し、児童生徒、保護者、教員の相談に対応した。 【実績値】 スクールカウンセラーの配置100%
			産後間もない家庭へ訪問し、相談を行います。	地域保健課	【事業内容】 ・こんにちは赤ちゃん事業(生後4か月までの乳児のいる家庭を全戸訪問) ・保健センターによる妊娠期からの助産師・保健師等による相談支援 ・産後ケア事業の実施 ・産後のEPDS実施後に、医療機関より情報提供のあった産婦に対する訪問 【目標値】 こんにちは赤ちゃん事業:実施率100%	【事業内容】 ・こんにちは赤ちゃん事業:1,670件(実施率89.0%) ・こども家庭センター母子保健部門にて、妊娠期から助産師・保健師等による相談支援を実施。 ・産後ケア事業 宿泊型:270日 デイサービス型:175回 アウトリーチ型:84回 ・産後のEPDS実施後に、医療機関より情報提供のあった産婦に対する訪問数:154件 【実績値】 こんにちは赤ちゃん事業:1,670件(実施率89.0%)
		子育て情報・学習機会の提供	情報誌などで子育て支援情報を提供します。	子育て支援課	【事業内容】 子育て応援ブック「和歌山市つれもて子育て応援ブック」を5,000冊発行。 和歌山市公式LINEや子育て支援課公式SNS等を活用し、子育て関連情報の提供を実施する。 【目標値】 冊子発行部数5,000冊	【事業内容及び実績値】 子育て応援ブック「和歌山市つれもて子育て応援ブック」を5,000冊発行した。 和歌山市公式LINEや子育て支援課公式SNS等を活用し、子育て関連情報の提供を実施。
			情報誌などで子育て支援情報を提供します。	産業政策課	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行う。 【目標値】 周知回数 3回/年	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行った。 【実績値】 周知回数 3回/年
			子育てに関する学習機会や交流の場を提供します。	子育て支援課	【事業内容】 市内計10か所にて、子育て中の親子の交流を提供する。あわせて子育て等に関する相談・援助、情報提供、講習等の開催などを行う。 【目標値】 延べ利用人数 100,505人/年	【事業内容】 市内計10か所にて、未就園児とその保護者の集いの場を提供した。あわせて子育て等に関する相談・援助、情報提供、講習等の開催などを行った。 【実績値】 延べ利用人数 100,646人/年
	援等 にウ お・ひ けると り立親 の家庭	ひとり親家庭等の生活安定の促進	技能習得等、ひとり親家庭等の自立に向けた支援を行います。	こども家庭課	【事業内容】 ○母子父子寡婦福祉資金貸付制度 【目標値】 100件	【事業内容】 ○母子父子寡婦福祉資金貸付制度 【実績値】 98件貸付(新規59件、継続39件)

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―②多様な生き方を尊重する社会を実現するための環境整備の推進	ウ・ひとり親家庭等における自立の支援	ひとり親家庭等の生活安定の促進	医療制度や生活に関する相談、住居に関する支援等を行います。	こども家庭課	○養育費等支援事業 ・弁護士による養育費相談 36件。 養育費に関する公正証書等作成費 補助金事業 30件助成。 ・養育費の受取りに際し、保証会社を 利用した際の保証費用補助 3件 ・養育費に関する強制実行実施時の 費用補助 3件 ○ひとり親家庭等医療費助成事業 ひとり親と児童(18歳に達する日以後の最初の3/31までの間にある者)を対象に、保険診療の自己負担額を助成した。 受給者数 8,500人 助成件数 136,000件	【事業内容及び実績値】 ○養育費等支援事業 ・弁護士による養育費相談 32件 養育費に関する公正証書等作成費 補助金事業 42件助成 ・養育費の受取りに際し、保証会社を利用した際の保証費用補助 0件 ・養育費に関する強制実行実施時の費用補助 0件 ○ひとり親家庭等医療費助成事業 ひとり親と児童(18歳に達する日以後の最初の3/31までの間にある者)を対象に、保険診療の自己負担額を助成した。 受給者数 7,922人 助成件数 132,988件
				住宅管理課	【事業内容】 市営住宅空屋入居優先区分を設ける。 【目標値】 市営住宅空家入居者募集にて、ひとり親世帯等のみが申込みできる優先枠を募集。6月時に1戸、12月時に1戸を募集。	【事業内容】 市営住宅空家入居者募集にて、ひとり親世帯等のみが申込みできる優先枠を募集。6月時に1戸、12月時に1戸を募集。 【実績値】 令和7年度は、市内一円に万遍なく募集を行う必要があったため、1団地で優先枠を設けるに至らなかった。
	エ・男性の家事・育児・介護等への参画の促進	男性の家事・育児・介護等への参画の促進	子育て講座等を通じ男性の育児参加の促進を図り、また、男性の生活自立のための学習機会を提供します。	男女共生推進課	【事業内容】 男性の育児、家事参画意識を促進するための講座を開催する。 【目標値】 親子料理教室の開催 1回/年	【事業内容】 ○中央公民館と共催で男性の育児、家事参画意識を促進するための講座を開催した。 ・家族クッキング教室 開催日:9/20 参加人数:6人 ・親子防災クッキング教室 開催日:12/20 参加人数:18人 ○男性を対象とした講座を開催した。 ・クリスマス親子料理教室 開催日:12/13 参加人数:20人 【実績値】 親子料理教室の開催 3回/年
				地域保健課	【事業内容】 保健センターごとに1回ずつ男性料理教室開催予定(計4回) 【目標値】 開催回数計4回	【事業内容】 ・男性料理教室 講話、調理実習、試食 ・「基礎から学ぶ男性料理教室」1回 参加者4名 【実績値】 開催回数1回

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―②多様な生き方を尊重する社会を実現するための環境整備の推進	エ・男性の家事・育児・介護等への参画の促進	男性の家事・育児・介護等への参画の促進	子育て講座等を通じ男性の育児参加の促進を図り、また、男性の生活自立のための学習機会を提供します。	子育て支援課	【事業内容】 「子育てひろば－パパとあそぼう」 年間9回(2回×1会場、1回×6会場)実施予定。 多くのパパが参加してもらえるよう内容を工夫し、子育ての楽しさを感じてもらえるような取組を行う。 【目標値】 実施率 100%	【事業内容】 「子育てひろば－パパとあそぼう」 年間8回(1回×6会場、2回×1会場)実施。 パパが子どもと一緒に参加しやすいよう内容を工夫し、子育ての楽しさを感じてもらえる取組を行った。 【実績値】 実施率 100%
				人事課	【事業内容】 出産・育児関係シート等を活用し、引き続き男性職員の積極的な育児参加をめざし、育児休業や育児に係る休暇の取得を促進する。 【目標値】 ・育児休業取得率:13%以上 ・出産補助休暇取得率:80%以上 ・育児参加休暇取得率:50%以上	【事業内容】 出産・育児関係シート等を活用し、引き続き男性職員の積極的な育児参加をめざし、育児休業や育児に係る休暇の取得を促進した。 【実績値】 令和7年度取得率 ・育児休業取得率:71.0% ・出産補助休暇取得率:90.3% ・育児参加休暇取得率:62.9%
			男性の家事・育児等への参加を促進するための啓発を行います。	産業政策課	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行う。 【目標値】 周知回数 3回/年	【事業内容】 ホームページや和歌山市人権啓発企業連絡会等で周知を行った。 【実績値】 周知回数 3回/年
				学校教育課	【事業内容】 毎年、男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇取得状況を調査し、啓発に努める。 【目標値】 男性職員の家庭状況等にもよるので、目標値の設定は難しいが、啓発に努め、より一層の休暇取得を推進していく。	【事業内容】 令和7年度中の男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇取得状況を調査し、男性職員の積極的な休暇取得促進に努めた。 【実績値】 (配偶者の出産に伴う休暇を取得した男性職員数48人、育児参加のための休暇を取得した男性職員69人、両休暇を取得した男性職員35人、両休暇を併せて5日以上取得した男性職員38人)
	オ・性的マイノリティの方への支援	性的マイノリティを理由として困難な状況に置かれている人への支援	同性カップル等、性的マイノリティに関する相談に応じるとともに、解消に向けた支援の充実を図ります。	男女共生推進課	【事業内容】 性的マイノリティを含め暮らしの中のさまざまな悩みや不安について相談ができるよう男女共生推進センターにて相談業務を行う。 【目標値】 男女共生推進センターでの相談業務 10回/年	【事業内容】 男女共生推進センターにて相談業務を行った。 【実績値】 男女共同参画センターでの相談業務 0回/年
				人権同和施策課	【事業内容】 人権同和施策課において人権侵害に関する相談を行う。 【目標値】 年間を通して人権侵害に関する相談の受付を行う。	【事業内容及び実績値】 同性カップル等、性的マイノリティに関する相談は無かった。

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―③リプロダクティブ・ヘルス／ライツに関する正しい情報提供や学習機会の充実を推進	ア・健全な成長のための性に関する教育と学習機会の充実	リプロダクティブ・ヘルス／ライツに関する意識の浸透	子供の発達段階に応じた性に関する教育を推進します。	学校支援課	【事業内容】 ・発達段階に応じた「性に関する指導」の充実を図る。 ・「性に関する指導」を進める。 ・道徳、生活科、理科、家庭科等、各教科から、人権・男女の体の違いなどについて関連させた教育を進める。 ・HIVなど性感染症について知識を深め、自身や相手の体を大切にできるよう教育を進める。 ・健康教育（性に関する指導、食育など）を通じて、自分を大切にすることを育てる。 【目標値】 小・中学校における性に関する指導 実施率 100%	【事業内容】 ・発達段階に応じた「性に関する指導」の充実を図った。 ・「性に関する指導」を進めた。 ・道徳、生活科、理科、家庭科等、各教科から、人権・男女の体の違いなどについて関連させた教育を進めた。 ・HIVなど性感染症について知識を深め、自身や相手の体を大切にできるよう教育を進めた。 ・健康教育（性に関する指導、食育など）を通じて、自分を大切にすることを育てる。 【実績値】 小・中学校における性に関する指導 実施率 100%
			リプロダクティブ・ヘルス／ライツの視点を取り入れた情報と学習機会を提供します。	男女共生推進課	【事業内容】 リプロダクティブ・ヘルス／ライツの視点を取り入れた講座を開催する。 【目標値】 リプロダクティブ・ヘルス／ライツ講座の開催 1回／年	【事業内容】 ○リプロダクティブ・ヘルス／ライツ講座を開催した。 ・「骨盤ヨガでリフレッシュ！」 開催日：2／13 参加人数：25人 【実績値】 リプロダクティブ・ヘルス／ライツ講座の開催 1回／年
	支援イ・妊娠・出産期における女性の健康	妊娠・出産期における女性の健康支援	不妊治療への支援や妊産婦の健康診査の実施、医療の体制づくりを推進します。	総務企画課	【事業内容】 Ⅰ 周産期医療ネットワーク協議会の運営 ①協議会の開催 ②医療機関等への情報提供 ③周産期医療体制に関する調査・研究 Ⅱ 周産期情報センターの運営 ①相談時の情報提供・ホームページ内容更新（随時） ②リーフレット・ポスターの改訂及び配布 ③周産期セミナーの開催 【目標値】 周産期医療ネットワーク協議会の開催 1回／年以上	【事業内容】 Ⅰ 周産期医療ネットワーク協議会の運営 ①協議会の開催（7／24日開催） ②医療機関への情報提供 ③分娩取り扱い実績調査実施（R7. 1～12月） Ⅱ 周産期情報センターの運営 ①里帰り出産等の相談者への情報提供・ホームページ内容の更新（随時） ②リーフレット・ポスターの改訂（R7年10月）及び配布（幼稚園、保育所等） ③周産期セミナーの開催（2／28「無痛分娩の実態と課題」）75名参加 【実績値】 周産期医療ネットワーク協議会の開催 1回／年

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―③ 情報提供や学習機会の充実を推進	イ・妊娠・出産期における女性の健康支援	妊娠・出産期における女性の健康支援	不妊治療への支援や妊産婦の健康診査の実施、医療の体制づくりを推進します。	地域保健課	【事業内容】 ・不妊対策事業（月1回、専門医による面接相談、随時保健師等による面接・電話相談を実施する。） ・一般不妊治療費助成事業（一般不妊治療等に要した費用に対し、年度あたり3万円まで通算2年間助成する。） ・生殖補助医療先進医療費助成事業（保険適用の不妊治療のうち生殖補助医療と併用して実施される先進医療に要した費用の一部を助成する。） ・不育症検査費助成事業（先進医療として国が助成対策と定める不育症検査費の一部を助成する。） 【目標値】 専門医による面接相談：5回	【事業内容】 ・専門医による面接相談を行った（2件） ・一般不妊治療費の助成を行った（274件／うち不育症13件） ・生殖補助医療先進医療費の助成を行った（144件） ・先進不育症検査費の助成を行った（1件） ・先進不育症検査費の助成についてチラシなどで制度の周知を図った。 【実績値】 専門医による面接相談：2回
		相談体制の充実	妊娠期からの様々な疑問や相談に対応できる、相談体制の充実を図ります。	地域保健課	【事業内容】 こども家庭センター母子保健部門による妊娠期から助産師や保健師等による相談支援。 【目標値】 電話・来所相談：2,900件	【事業内容】 こども家庭センター母子保健部門による妊娠期から助産師や保健師等による相談支援。 【実績値】 妊娠届数：2,023件 電話・来所相談：2,629件
Ⅲ―④ 生涯を通じた健康支援	応じた心と体のステージに	健康診査等の促進	健康診査等を行い、疾患の早期発見に努め、生涯にわたる健康管理に関する正しい知識の普及を図ります。	国保年金課	【事業内容】 生活習慣病の予防のため、40歳以上の被保険者に対し、特定健診の受診券を送付するなど受診勧奨を行い、受診率向上に努める。 【目標値】 特定健診受診率44%	【事業内容】 生活習慣病予防のための特定健診を実施（個別及び集団）。対象者に無料で受診できる受診券を送付。メディアやSNS等様々な方法を用いて啓発を行うとともに、はがきや電話にて個別受診勧奨を実施し、受診率の向上に務めた。 【R7実績値】 特定健診受診率38.3%（R8.9末点暫定値）

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―④生涯を通じた健康支援	ア・ライフステージに応じた心と体の健康支援	健康診査等の促進	健康診査等を行い、疾患の早期発見に努め、生涯にわたる健康管理に関する正しい知識の普及を図ります。	地域保健課	【事業内容】 ・国の指針に基づいた胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診について医療機関での個別検診及び集団検診を実施する(子宮については個別のみ)。 ・検診対象初年度の市民(子宮頸がんは20歳、乳がん検診は40歳)に国制度で個別に受診勧奨して無料クーポン券を交付し、受診率向上に繋げる。 ・がん検診対象者(21～69歳)の個別勧奨を行い受診率向上に繋げる。 ・肝炎対策として、肝炎ウイルス検査を受けていない者を対象に肝炎ウイルス検診を実施する。 ・要精査者の受診状況を把握し精査未受診をなくす。 ・生活保護受給者を対象に健康診査を実施する。 【目標値】各がん検診の受診率を10%以上にする。	【事業内容】 ・医療機関での個別検診及び集団検診の実施(子宮頸がん検診は個別検診のみ) ・検診対象初年度の市民(子宮頸がんは20歳、乳がん検診は40歳)に国のがん検診推進事業で無料クーポン券を交付した。 ・がん検診対象者(21～69歳)全数に個別勧奨し、関心が低い層へも周知啓発を行った。 ・logoフォームでの申し込みや協会けんぽ・国保特定健診との同時実施など利便性の向上に努めた。 ・要精査者の受診状況を把握し、精査未受診者の減少させた。 ・生活保護受給者を対象に健康診査を実施した。 【実績値】 ○令和7年度受診者数 ・胃がん検診 3,780人(受診率3.9%) ・肺がん検診 11,619人(受診率5.1%) ・大腸がん検診 9,584人(受診率9.6%) ・子宮がん検診 9,379人(受診率12.4%) ・乳がん検診 5,874人(受診率9.6%) ・肝炎ウイルス検診 531人 ・健康診査 109人
		高齢期における健康支援	介護予防のための普及啓発を推進します。	地域包括支援課	【事業内容】 ○WAKAYAMAつれもて健康体操 週1回以上、継続して体操したいと考えているグループに対して、リハビリ専門職を約1か月間派遣し、健康講座、体操指導、体力測定などを行う。また、定期的な体力測定の実施や交流会の開催などにより、自主グループの活動継続を支援する。 【目標値】 新規立ち上げグループ数20グループ／年 ○わかやまシニアエクササイズ 介護予防のための運動プログラムを学ぶ体験会や講座を開催し、自主グループの立ち上げを支援するとともに、交流会の開催などにより自主グループの活動継続を支援する。 【目標値】 新規立ち上げグループ数10グループ／年 ○自主グループに対する表彰式及び交流会の開催 わかやまシニアエクササイズやWAKAYAMAつれもて健康体操を行う自主グループに対する表彰式及び交流会を開催する。	【事業内容】 ○WAKAYAMAつれもて健康体操 週1回以上、継続して体操したいと考えているグループに対して、リハビリ専門職を約1か月間派遣し、健康講座、体操指導、体力測定などを行う。また、定期的な体力測定の実施や交流会の開催などにより、自主グループの活動継続を支援する。 【実績値】 年度末時点活動グループ数 149 【事業内容】 ○わかやまシニアエクササイズ 介護予防のための運動プログラムを学ぶ体験会や講座を開催し、自主グループの立ち上げを支援するとともに、交流会の開催などにより自主グループの活動継続を支援する。 【実績値】 年度末時点活動グループ数 119 【事業内容】 ○自主グループに対する表彰式の開催 【実績値】 ・表彰対象グループ 19グループ ・個人表彰対象者(90歳以上) 76人

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―④生涯を通じた健康支援	イ・健康をおびやかす問題についての対策の推進	性感染症予防への対策	HIVや性感染症の予防の啓発や早期発見のための対策を推進します。	保健対策課	【事業内容】 1HIV等普及啓発 (1)HIV検査普及週間(6/1～6/7)啓発実施 (2)世界エイズデー(12/1)にちなみイベント実施 (3)SNS等を用いた若者向けの啓発の実施 (4)チラシ等の作成、配布 (5)ホームページやチラシ配布を通じて梅毒に関する情報提供 (6)一般市民及び青少年に関わる学校・施設等職員を対象とした講演会の実施 (7)出前講座等の実施 2. 検査による早期発見 (1)HIV検査(性感染症検査含む):週2回 (2)肝炎検査(保健所実施):月1回 (3)肝炎検査(医療機関委託分) 【目標値】 検査件数 (1)HIV検査(性感染症検査含む):220件 (2)肝炎検査(保健所実施):49件 (3)肝炎検査(医療機関委託分):115件	【事業内容】 1. HIV等普及啓発 (1)HIV検査普及週間(6月1～7日) ・市堀川に架かる橋をエイズ支援のシンボル色にライトアップ ・市民ギャラリーにてパネル・キルト展示と啓発物配布。 ・動画モニター、ラジオ、広報誌等にて広報。 (2)世界エイズデー ・11月30日(土)イオンモール和歌山にてイベントを開催(リーフレット配布523人、クイズ参加162人) ・和歌山城ホール及び市堀川に架かる橋をエイズ支援のシンボル色にライトアップ ・保健所ロビー、国保年金課窓口にて啓発物品配布 ・動画モニター、ラジオ、広報誌、地方広報誌、SNS等にて広報。 (3)学校、医療機関等に啓発物の送付。 (4)ホームページ・SNSにて梅毒に関する情報提供 (5)こどもに関わる医療・福祉・保健分野の関係者等を対象とした講演会を開催 R8.1.19「こどもの成長に寄り添う性教育」講師:東京医療保健大学教授 渡會睦子氏(参加者44名) (6)有功ヶ丘学園での出前講座(12名) 2.検査による早期発見 【実績値】 ①HIV検査 172件 クラミジア検査 141件、梅毒検査 144件 ②肝炎検査(保健所実施)29件 ③肝炎検査(医療機関委託分) 48件
		喫煙・飲酒、薬物乱用への対策	喫煙や多量飲酒、薬物乱用の防止対策を推進します。	保健対策課	【事業内容】 精神保健福祉相談等において、アルコール依存や薬物依存の治療、家族関係の調整等の相談に対応する。また出前講座を開催し、アルコール依存、薬物依存等に関する普及啓発を行う。 【目標値】 嘱託医による精神保健福祉相談実施回数 24回	【事業内容及び実績値】 1. 精神保健福祉相談事業において、アルコール依存や薬物依存の治療、家族関係等の調整などの相談に対応した。 毎月2回 計24回、相談件数 46件 2. 依存に関する普及啓発 ポスター掲示 1回

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ―④生涯を通じた健康支援	イ・健康をおびやかす問題についての対策の推進	喫煙・飲酒、 薬物乱用への対策	喫煙や多量飲酒、 薬物乱用の防止対策を推進します。	地域保健課	【事業内容】 ・受動喫煙対策のために関係機関や市民向けの啓発及び相談を行う。 ・チャレンジ健康わかやま庁内推進委員会、推進協議会を開催し関係機関との課題や施策についての情報共有を行う。 ・健康イベントを開催し、住民の意識向上に努める。 【目標値】 喫煙者数の減少。 妊婦の喫煙率0%	【事業内容】 ・受動喫煙対策のために関係機関への周知や市ホームページへの掲載。 ・母子手帳交付時に喫煙、飲酒習慣のある妊婦に向けて妊婦禁煙・禁酒マニュアルの配布 ・チャレンジ健康わかやまの庁内推進委員会、推進協議会開催。 ・世界禁煙デー及び禁煙週間に、市ラジオ、市公式LINE等を通しての啓発実施。 ・乳幼児健診等で、受動喫煙対策やたばこの害についての啓発。 ・はたちのつどいで、新成人に向けてたばこの害や受動喫煙についてのチラシを配布。 ・飲食店営業許可がある店舗に受動喫煙対策の周知啓発を実施。 【実績値】 喫煙者数は横ばい 妊婦の喫煙率1.8%
				学校支援課（少年センター）	【事業内容】 小学校・中学校の児童・生徒に、出前教室として喫煙・飲酒・薬物乱用防止などの教室を行う。心身への有害性・危険性について情報をきちんと伝え、規範意識を向上させるよう指導する。また、学校警察連絡協議会等とも情報交換するなど連携を強化していく。 【目標値】 依頼のあった学校へは100%の実施	【事業内容】 少年センター2名の補導主事が、小・中・義務教育学校及び特別支援学校の児童・生徒を対象に6校・8時間、延べ740名に喫煙・飲酒・薬物乱用防止の授業を行った。 【実績値】 依頼のあった学校へは100%の実施
				学校支援課	【事業内容】 禁煙教育ボランティアの会が小学校にて、喫煙の害について講演し、喫煙の防止啓発を行う。 【目標値】 禁煙教育ボランティアの会による喫煙防止教室（小学校）開催率 90%	【事業内容】 禁煙教育ボランティアの会が小学校にて、喫煙の害について講演し、喫煙の防止啓発を行った。 【実績値】 禁煙教育ボランティアの会による喫煙防止教室（小学校）開催率 90%

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅲ ― ④生涯を通じた健康支援	イ・健康をおびやかす問題についての対策の推進	自殺対策の推進	自殺対策に係る普及啓発や相談支援、また、関係機関との連携により生きる支援の充実を図ります。	保健対策課	【事業内容】 正しい知識の理解や相談窓口の周知などについて、啓発活動を行う。またうつ病夜間相談や自殺未遂者の相談支援を行う。また、自殺未遂者支援事業による関係機関との連携を推進する。 【目標値】 横断幕の設置 1回 市公式Lineでの情報発信 15回 夜間うつ病相談開催回数 12回 自殺未遂者支援事業に係る関係機関との連絡会議開催 1回	【事業内容及び実績値】 1. 正しい知識の理解や相談窓口についての啓発活動 (1)街頭啓発 1回(3月) (2)横断幕の設置 1回(3月) (3)いのち支えるポスターコンクール開催 応募作品 123点 (4)市公式Lineによる情報発信 15回 2. うつ病夜間相談 開催12回、相談件数 15件(延) 3. 自殺未遂者支援 自殺未遂者支援事業に係る関係機関との連絡会議開催 1回 支援件数(新規)33件
			身近な人の示す自殺のサインに気づき、適切な行動ができるゲートキーパーの養成を推進します。	保健対策課	【事業内容】 専門職向け、市職員向け、市民向けのゲートキーパー養成に関する研修会や講座を開催し、ゲートキーパー養成に努めます。 【目標値】 ゲートキーパー養成研修の回数 専門職向け、市職員向け、市民向け 各1回ずつ	【事業内容】 専門職、市職員や市民対象にゲートキーパー養成研修会を開催し、ゲートキーパー養成に努めた。 【実績値】 専門職向け1回 市職員向け1回 市民向け 3回 受講者 183名

【施策の基本的方向Ⅳ】 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶

施策目標	施策内容	具体的施策	内 容	担当課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅳ ① DVを防止する啓発の推進	ア・DV防止の啓発	DV防止のための意識啓発を推進	DVをなくすために正しい知識の啓発を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 ○DV防止に関する啓発講座を開催する。 ○男女共生推進センターの図書室及びさんさん広場で、DV防止に関する図書等を配架し啓発を行う。 【目標値】 女性に対する暴力をなくす運動期間中に夜間ライトアップによる啓発の実施 1回／年	【事業内容】 ・男女共生推進センターさんさん広場において、DV啓発に関する特設コーナーを設置し、DV防止に関するパンフレットや書籍を配架した。 ・女性に対する暴力をなくす運動期間中(11/12～11/25)に和歌山城ホールと市堀川にかかる京橋・中橋・寄合橋を紫色でライトアップし、わかちかサイネージにおいても啓発活動を行った。 【実績値】 女性に対する暴力をなくす運動期間中に夜間ライトアップによる啓発の実施 1回／年
				人権同和施策課	【事業内容】 啓発用DVDの貸し出しを行う。 【目標値】 年間を通して啓発DVDの貸出を行う。	【事業内容】 女性の人権に関する啓発用DVDの貸し出しにより啓発を行った。 【実績値】 R7年度 28件(人権全般27件、女性1件)
				消防総務課	【事業内容】 DV防止啓発パンフレットを各所属に配布し、所属内での研修実施を推進する。 【目標値】 年1回配布	【事業内容】 DV防止啓発パンフレットを各所属に配布し、職員の意識啓発を図った。 【実績値】 年1回配布
				生涯学習課	【事業内容】 各コミュニティセンターにDV防止啓発チラシ等を設置し、市民に啓発をする。 【目標値】 各コミュニティセンターにDV防止啓発チラシ等を年間4ヶ月以上設置。	【事業内容】 各コミュニティセンターにDV防止啓発チラシ等を設置し、市民に啓発をする。 【実績値】 各コミュニティセンターにDV防止啓発チラシ等を年間4ヶ月以上設置することができた。
			若年層の交際相手による暴力(デートDV)防止の啓発を行います。	男女共生推進課	【事業内容】 ・デートDV防止啓発チラシを配布する。 ・デートDV防止講座を開催する。 【目標値】 デートDV講座の開催 1回／年	【事業内容】 ○市内の中学校1年生を対象に、デートDV防止啓発チラシを配布した。 ○デートDV防止講座を開催した。 9/18 和歌山リハビリテーション専門職大学 参加人数:77人 10/31 西脇中学校 参加人数:117人 12/15 和歌山信愛大学 参加人数:58人 【実績値】 デートDV講座の開催 3回／年

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅳ ― ① D Vを防止する啓発の推進	イ・学校教育でのD V防止の啓発	学校教育におけるDV防止のための意識啓発を推進	学校教育におけるDVに対する意識の向上、人権教育、男女平等教育の推進を図ります。	学校支援課	【事業内容】 引き続き関係機関の協力のもと、中学校・高校で出前授業等を含め啓発を行い、DVに関する意識の向上、人権教育、男女平等教育の推進を図る。 【目標値】 依頼のあった学校へは100%の実施	【事業内容】 関係機関の協力のもと、中学校・高校で出前授業等を含め啓発を行い、DVに関する意識の向上、人権教育、男女平等教育の推進を図った。 【実績値】 依頼のあった学校へは100%の実施
				教育研究所	【事業内容】 初任者研修、新任教務主任研修、新任教頭研修で「学校教育におけるDVに対する認識の向上、人権教育、男女平等教育に係る」講義を実施予定 【目標値】 講義の開催 2回／年	【事業内容】 初任者研修(8／21)、新任教頭研修(9／26)で学校教育におけるDVに対する認識の向上、人権教育、男女平等教育に係る講義を実施。 参加者合計 67人 【実績値】 講義の開催 2回／年
	ウ・地域でのD V防止の啓発	地域におけるDV防止のための意識啓発を推進	DVを防止するため地域活動の場において意識啓発に取り組めます。	市民自治振興課	【事業内容】 支所・連絡所の窓口にパンフレット・チラシを設置し、配布 【目標値】 継続実施	【事業内容及び実績値】 支所・連絡所の窓口にパンフレット・チラシを設置し、配布
				高齢者・地域福祉課	【事業内容】 DV防止のための啓発を市HP等を活用して広報する 【目標値】 市HPでの広報／通年	【事業内容】 DV防止のための啓発を市HP等を活用して広報した。 【実績値】 市HPでの広報／通年
	ア・DV被害者の早期発見のための体制づくり	DV被害者の早期発見のための意識啓発を推進	DVに関する情報提供や情報共有を図り、DV被害者の早期発見に努めます。	男女共生推進課	【事業内容】 DVに関するパンフレットの配布やDV被害者支援ネットワーク会議への参加により情報の提供や共有を図ります。 【目標値】 男女共生推進センターでのDV防止パンフレットの配架 通年	【事業内容】 ○男女共生推進センターさんさん広場において、DV防止に関するパンフレットを配架した。 ○和歌山県実施の「DV被害者支援ネットワーク会議」や「女性相談及び女性相談担当者会議」に出席し、情報提供や共有を図った。 【実績値】 男女共生推進センターでのDV防止パンフレットの配架 通年
				地域保健課	【事業内容】 DV被害者に対して情報提供。また、関係機関との連携により支援体制を確立する。 【目標値】 DV被害者の早期発見に努め、相談があれば適宜対応する。	【事業内容及び実績値】 DV被害者(相談者)に対して情報提供を行った。また、関係機関との連携により支援体制に努めた。

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅳ ― ② DV被害者の早期発見及び相談支援体制の充実	リ ア ・ D V被害者の早期発見のための体制づく	DV被害者の早期発見のための意識啓発を推進	DVIに関する情報提供や情報共有を図り、DV被害者の早期発見に努めます。	学 校 支 援 課	【事業内容】 引き続き関係機関や学校の依頼でサポート会議及びケース会議に出席し、情報を共有して児童虐待の防止や相談・支援の充実に取り組んだ。 【目標値】 依頼のあった学校へは100%の実施	【事業内容】 関係機関や学校の依頼でサポート会議及びケース会議に出席し、情報を共有して児童虐待の防止や相談・支援の充実に取り組んだ。 【実績値】 依頼のあった学校へは100%の実施
				教 育 研 究 所	【事業内容】 教職員を対象に、「子ども理解」に係る研修を通して、DV被害者となりうる子どもたちの兆候を知り、DV被害者早期発見につなげられるようにする。 【目標値】 講義の開催 4回／年	【事業内容】 教職員を対象に、「子ども理解」に係る研修を通して、DV被害者となりうる子どもたちの兆候を知り、DV被害者早期発見につなげられるよう講義を実施。 初任者研修(5／15、8／21) 参加者合計 118人 【実績値】 講義の開催 2回／年
	イ ・ 相 談 体 制 の 充 実	相談体制の充実	相談員の能力向上への取組やDV防止に向け関係機関と連携し、相談体制の充実を図ります。	男 女 共 生 推 進 課	【事業内容】 ・男女共生推進センター”みらい相談室”において相談事業を実施する。 ・和歌山県等が実施する相談員研修会に参加するなど、相談員の能力向上と関係機関との連携を図る。 【目標値】 男女共生推進センターでの相談事業の実施 200回／年	【事業内容】 ○男女共生推進センター”みらい相談室”において、相談事業を実施した。 ○和歌山県実施の「DV被害者支援ネットワーク会議」や「女性相談及び女性相談担当者会議」、和歌山県警察実施の「和歌山県犯罪被害者支援連絡協議会」に出席し、DVに対する理解を深めるとともに、相談員の能力の向上や関係機関との連携を図った。 【実績値】 男女共生推進センターでの相談事業の実施 641回／年
				市 民 自 治 振 興 課	【事業内容】 相談体制の充実のため、相談員の能力向上への取組やDV防止に向けた関係機関との連携を図ります。 【目標値】 年2回参加	【事業内容】 市民相談センターと関係機関の連携を図るため、各種会議・研修に参加した。 【実績値】 年1回参加
				人 権 同 和 施 策 課	【事業内容】 相談担当者の各種研修会への参加を行う。 【目標値】 研修会への参加 年1回	【事業内容】 ワーキンググループに参加し、相談員の能力向上に取り組んだ。 【実績値】 研修会への参加 3回／年

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅳ ― ② DV被害者の早期発見及び相談支援体制の充実	イ・相談体制の充実	相談体制の充実	相談員の能力向上への取組やDV防止に向け関係機関と連携し、相談体制の充実を図ります。	こども家庭センター	【事業内容】 児童虐待対応員や家庭相談員の能力向上のために研修会に参加するとともに、関係機関が相談しやすい体制づくり、情報の共有化を図り、連携を深める。 【目標値】 能力向上の研修会実施 4回／年 研修会への参加 6回／年	【事業内容】 子どもの虹(WEB配信)、JIAM及び和歌山県、男女共生推進課で開催された研修会等に参加。 職員の能力向上のため研修会を5回(5／21アフターケア事業について、6／16トリプルP実践で知る親支援の必要性、1／19こどもアドボケイト事業について、2／5ヤングケアラー支援について、2／18精神障害の歴史・制度の変遷、代表的な疾患やかかわり方について～ピアサポーターとともに私たちができることを学ぶ～)を開催。 小児精神科医アドバイザー事業にて、小児精神科医の専門家からの視点でのアプローチの方法等について学習(12回)。 【実績値】 能力向上の研修会実施 5回／年 研修会への参加 12回／年
				国際交流課	【事業内容】 関係各課との連携を十分図り、外国人の相談支援の充実を図る。 【目標値】 職員向けの「やさしい日本語」研修 年1回	【事業内容】 関係各課との連携を十分図り、外国人の相談支援の充実を図った。 【実績値】 職員向けの「やさしい日本語」研修 1回／年
Ⅳ ― ③ DV被害者の安全確保	管理・DV被害者の情報	DV被害者の情報管理の徹底	DV被害者の個人情報保護するための体制の充実を図ります。	男女共生推進課	【事業内容】 DV被害者の個人情報を保護するため、庁内関係各課と連携を図り、DV防止に取り組む。 【目標値】 ワーキンググループでの研修を実施 1回／年	【事業内容】 庁内の掲示板にDV被害者のための窓口等対応マニュアルの掲示を行いDV被害者の個人情報の管理体制や対応の強化を図った。 【実績値】 ワーキンググループでの研修を実施 4回／年
	イ・DV被害者の適正な保護	DV被害者の安全確保	関係機関と連携・協力し、DV被害者の安全を確保する体制の充実を図ります。	男女共生推進課	【事業内容】 DV被害者の安全を確保するため、関係機関と連携・協力を図る。 【目標値】 関係機関との連携 通年	【事業内容】 みらい相談室の相談者に対して関係機関と連携、協力を図りながら、相談事業及び同行支援を行った。 【実績値】 関係機関との連携 通年
				市民課	【事業内容】 住民基本台帳事務の支援措置として、交付を制限して不当な目的に利用されることを防止する。 【目標値】 関係機関との連携 通年	【事業内容及び実績値】 住民基本台帳事務の支援措置として、交付を制限して不当な目的に利用されることを防止した。 申請件数：281件

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅳ ― ④ DV被害者への自立支援	ア・DV被害者への自立支援	DV被害者と関係各課との連携による自立支援体制の充実	DV被害者の自立を支援するために、関係各課と連携し、生活基盤を整える支援に努めます。	男女共生推進課	【事業内容】 ○DV被害者への自立を支援するために関係課、関係機関との連携を図りながら情報提供を行う。 ○相談窓口の電話番号を掲載したカードを庁内や関係機関に設置する。 【目標値】 DV防止に関するパンフレットの配布 300枚／年	【事業内容】 ○DV被害者への自立を支援するために関係各課、関係機関との連携を図りながら情報共有を行った。 ○相談窓口の電話番号を掲載したカードやチラシ、DV防止に関するパンフレットを関係機関に配布した。 【実績値】 DV防止に関するパンフレットの配布 582枚／年
				国保年金課	【事業内容】 ①被害者が暴力を受けている旨の証明書と新住所の証明書を提出することで、国保独自の個人情報を作成し、国保の資格を取得するよう取り扱う。 ②届出があった場合、DV被害者に係る保険診療に対し、保険給付を行う。 ③申し出があった場合、医療費通知の差し止め等を行う。 【目標値】 届出があった場合迅速に対応する。	【事業内容及び実績値】 ①被害者が暴力を受けている旨の証明書と新住所の証明書を提出することで、国保独自の個人情報を作成し、国保の資格を取得するよう取り扱った。(8件14名、内R7年度新規1件2名) ②届出があった場合、DV被害者に係る保険診療に対し、保険給付を行った。(1件) ③申し出があった場合、医療費通知の差し止め等を行った。(28件)
				住宅管理課	【事業内容】 市営住宅空屋入居優先区分を設ける。 【目標値】 市営住宅空家入居者募集にて、DV被害世帯等のみが申込みできる優先枠を募集。6月時に1戸、12月時に1戸を募集。	【事業内容】 市営住宅空家入居者募集にて、DV被害世帯等のみが申込みできる優先枠を募集。6月時に1戸、12月時に1戸を募集。 【実績値】 令和7年度は、市内一円に万遍なく募集を行う必要があったため、1団地で優先枠を設けるに至らなかった。

施策 目標	施策 内容	具体的 施策	内 容	担 当 課	計 画	実 績
					事業内容	事業内容
Ⅳ ― ⑤ ＤＶ防止及び被害者の保護等に関する支援体制の充実	ア・支援体制の充実	庁内体制の充実及び関係機関との連携強化	庁内外の関係機関との連携の強化に努めます。	男女共生推進課	【事業内容】 庁内外と連携を強化していけるよう、体制の充実を図る。 【目標値】 DV被害者ネットワーク会議への出席 1回／年	【事業内容】 和歌山県実施の「DV被害者支援ネットワーク会議」や「女性相談及び女性相談担当者会議」、和歌山県警察実施の「和歌山県犯罪被害者支援連絡協議会担当者会議」に出席し、関係機関との連携強化を図った 【実績値】 DV被害者ネットワーク会議への出席 1回／年。
				市民自治振興課	【事業内容】 DV庁内外連絡会に参加し、関係機関とのネットワークの強化に努めます。 【目標値】 年1回参加	【事業内容】 DV庁内外連絡会に参加し、関係機関とのネットワークの強化に努めます。 【目標値】 年1回参加
				人権同和施策課	【事業内容】 相談等でDVが考えられる場合、関係機関等への連携を図るなど、支援に取り組めます。 【目標値】 年間を通して人権侵害に関する相談の受付を行う。	【事業内容及び実績値】 DVIに関する相談は無かった。
				学校支援課（子ども支援センター）	【事業内容】 学校からのニーズに応じて、相談員等を派遣し研修会を行う。 【目標値】 教員向けの研修の実施 1回／年	【事業内容】 教職員向けの子どもの理解研修は前日から津波警報及び注意報のため中止となった。 【実績値】 教職員向けの研修の実施 0回／年